



Title	工業集積地域における階級・階層構造と労働-生活世界：第5章 日常生活の階級・階層的特質
Author(s)	小内, 透
Citation	『調査と社会理論』・研究報告書, 15, 63-96
Issue Date	1997-03
Doc URL	<a href="https://hdl.handle.net/2115/22617">https://hdl.handle.net/2115/22617</a>
Type	departmental bulletin paper
File Information	15_P63-96.pdf



## 第5章 日常生活の階級・階層的特質

### 第1節 家族の経済的基盤とその評価

調査対象となった諸個人は、すでに見たような史的形成過程の結果、現在の階級・階層的位置を占めるようになった。そこで、次に問題とするのは、こうした階級・階層の日常生活のあり方がどのような特徴を示すものになっているのかという点である。この点について、まず家族生活とその経済的基盤のあり方から検討していこう。

表5-1は、対象者の家族生活の経済的基盤について、階級別にまとめたものである。ただし、対象者が主たる家計支持者に限定されているわけではないので、家族生活の経済的基盤に関する男女の違いや個人階級、出身階級は意味がない。そのため、ここでは、男女の区別なく世帯階級別に家族生活の経済的基盤をまとめた。

ここから、家族生活の経済的基盤をみると、世帯全体の平均年収は825.3万円で、全国平均691.5万円（『平成6年 全国消費実態調査報告 第1巻 家計収支編』総務庁統計局）を大きく上回っている。これは、すでに第2章で述べたように太田市の一人当たり個人所得が全国平均以下である点を考慮すると、調査回答者が比較的所得の高い世帯に属する人々にシフトしている可能性を示している。

しかし、これを世帯階級別に把握すると、大きな格差が存在していることに気づく。1219.8万円の安定的経営・管理世帯をトップに、不安定経営・管理世帯（1112万円）→自営業世帯（908.3万円）→安定的労働者世帯（819.3万円）→不安定労働者世帯（580.4万円）と続き、314.3万円の無職世帯がボトムとなる。このうち、不安定労働者世帯と無職世帯は全国平均をも下回っている。トップとボトムの差は900万円を超え、トップの安定的経営・管理世帯と不安定労働者世帯の差も600万円以上にもものぼる。

ところが、就業者のいない無職世帯を除く、就業者一人当たりの平均世帯年収を見ると、安定的経営・管理世帯、不安定経営・管理世帯は世帯年収と同様に高い水準を維持しているが、世帯年収で3位であった自営業世帯（349.3万円）が最低水準の不安定労働者世帯（341.4万円）とほぼ同程度となる。このことは、自営業世帯の場合、1世帯当たりの就業者が2.6人ともっとも多いことを考えると、他の世帯階級と比べ、相対的に低い所得を数多くの就業者が寄せ集めることによって安定的経営・管理世帯、不安定経営・管理世帯に次ぐ高い世帯年収を維持していることを物語っている。その背後に、自営業世帯における直系家族形態の多さという現実が存在している。それは、自営業世帯の核家族的世帯比率が53.0%で全世帯階級の中最低となっている点に示されている。

それに対し、自営業世帯を除くと、世帯年収と同様、就業者一人当たり年収も安定的経営・管理世帯→不安定経営・管理世帯→安定的労働者世帯→不安定労働者世帯の順になる。しかも、これらの世帯階級では世帯当たりの就業者数もほぼ同様の順になっている。なお、この結果は家族形態とは直接関係がない。核家族的世帯比率は、安定的労働者世帯が約7割、他の3つの階級が約8割に達している。したがって、自営業世帯を除くと、安定的経営・管理世帯→不安定経営・管理世帯→安定的労働者世帯→不安定労働者世帯にしたがって、就業者一人当たりの年収が減少するだけでなく、就業者それ自体が少なくなり、そのために世帯年収の違いが生み出されていることが明らかになる。ちなみに、安定的経営・管理世帯は就業者一人当たりの年収（580.9万円）がもっとも高いだけでなく、就業者そのものが自営業世帯に次ぐ高さを示している。その結果、世帯年収自体が最高の水準になっていると考えられる。逆に、不安定労働者世帯は就業者一人当たりの年収が最低水準を示すとともに、就業者自体がもっとも少ないため、無職世帯を除けば、世帯年収がもっとも低くなるといえる。なお、無職世帯はリタイア層によって構成される場合がほとんどで、世帯年収も年金が基本となるため、その水準は低い。また家族形態も核家族的なものがほとんど（95.3%）で、単独世帯も23.3%もある。

ただし、家族一人当たり世帯年収で見れば、自営業世帯の水準は上昇し（216.3万円）、平均世帯年収と同様、安定的経営・管理世帯（305.0万円）、不安定経営・管理世帯（300.5万円）につぐものとなる。

これと対照的に、就業者一人当たり年収で自営業世帯とともに最低水準であった不安定労働者世帯（170.7万円）は、家族一人当たり世帯年収で見ても低く、無職世帯（174.6万円）の水準さえ下回り、最低の位置にある。不安定労働者世帯は、就業者一人当たり年収が低だけでなく、世帯の日常的な経済生活の水準も厳しいとみなすことができる。一方、安定的経営・管理世帯、不安定経営・管理世帯は、家族一人当たり世帯年収でも、1、2位の位置をキープしており、この点から見ても、この二つの階級の経済的安定性が明確になる。

しかし、こうした世帯年収の違いは、持ち家比率のあり方と完全に相即していないことに注意すべきである。単純に考えれば、世帯年収が高く、家族一人当たり世帯年収も高い安定的経営・管理世帯や不安定経営・管理世帯の持ち家比率が高くなると思われる。だが、実際には、持ち家比率は自営業世帯が81.4%と最も高く、安定的労働者世帯→安定的経営・管理世帯→不安定経営・管理世帯→無職世帯→不安定労働者世帯の順となる。そこでは、自営業世帯の持ち家比率の相対的な高さが特徴的となる。それは、自営業世帯に地付層が多く、太田市への居住年数が10年未満の新入世帯比率も少ないことと関係がある。したがって、単純に所得だけでは持ち家の有無が決まらず、太田市への根付き方が少なからぬ意味をもつことが明らかになる。逆にいえば、地付層が多く持ち家比率の高い自営業世帯は所得の面では経営・管理世帯よりも低い水準にあるものの、地域社会にとって大きな位置を占めていると考えられる。

以上のように、世帯階級によって世帯・家族の経済的基盤は大きく異なっている。それでは、対象者個人の収入は、どうなっているのだろうか。

いうまでもなく、諸個人の年間収入（年金収入等を含む）には表5-2のように、彼/彼女らの個人階級のあり方によって大きな違いが見られる。すなわち、男性の場合、安定的経営・管理階級が平均967.7万円でトップの位置を占め、不安定経営・管理階級（825.0万円）、安定的労働者階級（619.3万円）、自営業層（529.7万円）、不安定労働者階級（458.3万円）、無職層（241万円）の順になる。機構的システム上の位置から見た階級的立場の違いが明確な個人所得の格差をともなっていることが明らかになる。それは、女性の場合にも基本的に当てはまり、ケース数の極端に少ない経営・管理階級を除けば、平均年収の順は男性と同様、安定的労働者階級（413.8万円）→自営業層（244.8万円）→不安定労働者階級（161.8万円）→無職層（116.5万円）となっている。ただし、女性の平均年収の水準は、男性と比べ大幅に少なくなっていることも事実である。もっとも男女差が少ない安定的労働者階級であっても、1.5倍の格差が存在している。

したがって、すでに見た世帯階級ごとの経済的基盤の違いは、このような形で個人階級毎に異なる個人所得を家族成員が寄せ集めることによって、生み出されたものであることが明らかになる。

それでは、彼らは自らの世帯の経済水準をどのように評価しているのだろうか。それは、生活世界としての家族生活の主観的側面の一端を検討するという意味をもつ。

表5-3は、この点を見るため、自らの属する世帯全体の暮らし向きについて、太田市や日本の中での位置についてたずねた結果を階級別にまとめたものである。

ここからなによりもまず指摘できることは、世帯階級、男女の別なく太田市の中でも日本の中でもほとんどが中の中にモードがある点である。これにあてはまらないのは、不安定労働者世帯および無職世帯の女性・総数における日本の中での位置だけである。しかも、これらの場合にも、モードが中の下になっているにすぎない。したがって、中の上、中の中、中の下を合わせると、どの世帯階級でも男女の別、太田市・日本の別なく、ほぼ70%を超えるようになっている。もっとも中流意識の少ない無職世帯の男性の場合でも、66.7%となっている。そこには、すでに見た世帯階級間の経済基盤の格差とはまったく関わりのない、「中流」意識の広範な存在が見いだせる。いいかえれば、このことは、多くの場合、客観的事実と主観的意識の乖離が存在し、世帯階級間における客観的な経済的格差と主観的な中流意識が共存していることを意味している。

ただし、中流意識にあてはまらないものをみると、自らの世帯の暮らし向きを上、上の中とこたえるものは、安定的経営・管理世帯、不安定経営・管理世帯を除けば（なかには、安定的経営・管理世帯であり

ながら自らの世帯の暮らし向きを太田市ないし日本の中で下に位置するものとした男性も2人存在している。ちなみに、いずれの男性の場合にも世帯年収は、1000万～1500万未満となっている）、ほとんど存在しないことにも注意する必要がある。つまり、分厚い中流意識以外には下層意識しかもちえない場合が多いということである。それは、平均世帯年収が全国平均を上回っていた自営業世帯、安定的労働者世帯の場合にもあてはまる。

また、太田市の中での位置と日本の中での位置を比べると、いずれの世帯階級でも男女の別なく、後者の方が自らの暮らし向きに関する評価が低下する傾向が見いだせる。それは、太田市全体の暮らし向きが全国的に見た場合、必ずしも良い立場にはないという認識が対象者の多くに存在していることをうかがわせる。

表5-1 世帯階級別経済指標（総数）

単位：万円、人、%

	平均世帯年収	世帯年収標準偏差	平均就業者数	就業者一人当り年収	平均家族数	家族一人当り年収	核家族的世帯比率	単独世帯比率	持ち家比率	地付世帯比率	新入世帯比率	N
A. 安定的経営・管理世帯	1219.8	4447.4	2.1	580.9	4.0	305.0	79.6	0.0	75.0	33.3	12.5	48
B. 不安定経営・管理世帯	1112.0	3585.2	2.0	556.0	3.7	300.5	77.6	3.4	74.1	42.1	3.4	54
C. 自営業世帯	908.3	5224.3	2.6	349.3	4.2	216.3	53.0	2.8	81.4	55.1	3.3	206
D. 安定的労働者世帯	819.3	6508.8	2.1	390.1	3.9	210.1	69.4	2.2	76.3	33.8	16.6	313
E. 不安定労働者世帯	580.4	2637.8	1.7	341.4	3.4	170.7	78.0	5.9	61.0	41.5	15.5	115
F. 無職世帯	314.3	1129.6	0.0	-	1.8	174.6	95.3	23.3	69.0	37.2	9.3	42
合計	825.3	9459.5	2.0	412.7	3.8	217.2	68.9	4.0	74.8	41.4	11.2	778

- 注) 1. 核家族的世帯比率は全世界帯に占める核家族世帯+単独世帯の割合。  
 2. 持ち家比率は、土地も自己所有の場合に限定している。  
 3. 地付世帯比率は、祖父母およびそれ以前の代から太田市に居住している世帯の比率。  
 4. 新入世帯比率は、太田市に居住してから10年未満の世帯の比率。

表5-2 本人の年間収入（男・構成比）

単位：%、人、万円

		200万未満	200万～	400万～	600万～	800万～	1000万～	1500万以上	N	平均年収
男	安定的経営・管理階級	0.0	0.0	0.0	17.6	52.9	29.4	0.0	17	967.7
	不安定経営・管理階級	0.0	4.5	36.4	13.6	22.7	13.6	9.1	22	825.0
	自営業層	18.9	25.7	24.3	16.2	4.1	5.4	5.4	74	529.7
	安定的労働者階級	0.7	19.0	30.7	29.9	14.6	4.4	0.7	137	619.3
	不安定労働者階級	5.6	33.3	40.3	18.1	2.8	0.0	0.0	72	458.3
女	無職層	41.0	47.5	11.5	0.0	0.0	0.0	0.0	61	241.0
	安定的経営・管理階級	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1	300.0
	不安定経営・管理階級	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	2	500.0
	自営業層	62.5	20.8	6.3	6.3	2.1	2.1	0.0	48	244.8
	安定的労働者階級	6.9	51.7	24.1	12.1	5.2	0.0	0.0	58	413.8
性	不安定労働者階級	74.0	23.6	0.8	0.8	0.8	0.0	0.0	123	161.8
	無職層	92.9	5.9	1.2	0.0	0.0	0.0	0.0	170	116.5

表5-3 世帯全体の暮らし向きの評価

単位：%

		上	上の下	中の上	中の中	中の下	下の上	下	N
男	A. 安定的経営・管理世帯	0.0 0.0	0.0 0.0	40.0 25.0	45.0 40.0	5.0 20.0	5.0 5.0	5.0 10.0	20 20
	B. 不安定経営・管理世帯	7.1 3.6	10.7 7.1	21.4 21.4	39.3 32.1	14.3 25.0	7.1 10.7	0.0 0.0	28 28
	C. 自営業世帯	0.0 0.0	1.9 1.9	21.5 15.0	32.7 32.7	27.1 25.2	13.1 21.5	3.7 3.7	107 107
	D. 安定的労働者世帯	0.6 0.0	1.3 0.0	18.7 11.0	51.0 48.1	18.7 29.2	6.5 8.4	3.2 3.2	155 154
	E. 不安定労働者世帯	0.0 0.0	1.9 0.0	11.3 3.8	47.2 41.5	22.6 30.2	17.0 22.6	0.0 1.9	53 53
	F. 無職世帯	0.0 0.0	0.0 0.0	4.8 4.8	52.4 38.1	28.6 23.8	9.5 28.6	4.8 4.8	21 21
	合 計	0.8 0.3	2.1 1.0	19.0 12.3	44.3 40.7	21.1 27.2	9.9 15.1	2.9 3.4	384 383
女	A. 安定的経営・管理世帯	0.0 0.0	10.7 3.6	35.7 28.6	39.3 53.6	14.3 10.7	0.0 3.6	0.0 0.0	28 28
	B. 不安定経営・管理世帯	0.0 0.0	13.3 0.0	20.0 16.7	46.7 53.3	10.0 20.0	6.7 6.7	3.3 3.3	30 30
	C. 自営業世帯	1.0 0.0	2.9 1.0	21.4 16.5	39.8 37.9	17.5 25.2	10.7 11.7	6.8 7.8	103 103
	D. 安定的労働者世帯	0.6 0.0	1.2 0.6	14.2 9.9	51.9 44.4	21.6 30.9	7.4 8.6	3.1 5.6	162 162
	E. 不安定労働者世帯	0.0 0.0	3.2 0.0	9.5 6.3	39.7 28.6	31.7 41.3	9.5 14.3	6.3 9.5	63 63
	F. 無職世帯	0.0 0.0	0.0 0.0	10.5 5.3	31.6 21.1	26.3 42.1	21.1 21.1	10.5 10.5	19 19
	合 計	0.5 0.0	3.5 0.7	17.0 12.6	44.7 40.5	21.0 29.4	8.6 10.4	4.7 6.4	405 405
総 数	A. 安定的経営・管理世帯	0.0 0.0	6.3 2.1	37.5 27.1	41.7 47.9	10.4 14.6	2.1 4.2	2.1 4.2	48 48
	B. 不安定経営・管理世帯	3.4 1.7	12.1 3.4	20.7 19.0	43.1 43.1	12.1 22.4	6.9 8.6	1.7 1.7	58 58
	C. 自営業世帯	0.5 0.0	2.4 1.4	21.4 15.7	36.2 35.2	22.4 25.2	11.9 16.7	5.2 5.7	210 210
	D. 安定的労働者世帯	0.6 0.0	1.3 0.3	16.4 10.4	51.4 46.2	20.2 30.1	6.9 8.5	3.2 4.4	317 316
	E. 不安定労働者世帯	0.0 0.0	2.6 0.0	10.3 5.2	43.1 34.5	27.6 36.2	12.9 18.1	3.4 6.0	116 116
	F. 無職世帯	0.0 0.0	0.0 0.0	7.5 5.0	42.5 30.0	27.5 32.5	15.0 25.0	7.5 7.5	40 40
	合 計	0.6 0.1	2.8 0.9	18.0 12.4	44.5 40.6	21.0 28.3	9.3 12.7	3.8 4.9	789 788

注) 各世帯階級の上段が太田市の中での評価、下段が日本の中での評価

## 第2節 日常生活の過ごし方

次に、日常生活の過ごし方についてみてみよう。

表5-4は、この点を検討するため、諸個人の日常生活を枠づける労働時間、平日の自由時間、休日形態（週休2日制比率）をまとめてみたものである。

ここから、男性の場合、安定的経営・管理階級の労働時間が平均で10時間以上と最も長く、52.9%が10時間以上の労働時間となっていることがわかる。それにとまって、自由時間が2時間半と最も少なくなっている。いいかえれば、この階級に「働きすぎ」の傾向が最も強くあらわれているということである。しかし、不安定労働者階級、安定的労働者階級、不安定経営・管理階級もほぼ9時間程度の労働時間で、これらの階級の場合にも労働時間が8時間を超えるのが約8割で当たり前の状態になっている。ただし、10時間以上の労働時間の者は2割台しかない。これに対し、自営業層は平均労働時間が最も少なく約7時間程度にとどまり、8時間未満の者が過半数に達している。そのため、自由時間が3時間半を超え、無職層を除けば、最も長くもなっている。こうして、自営業層以外は全体として働き過ぎの傾向を示し、その中で大企業の経営・管理階級にも最もその傾向が顕著に見いだせる。

ここで特徴的なことは、自営業層の労働時間が短いことである。自営業層は自らの意志で労働時間を決定できる立場にあるが、その決定権はともすれば、長時間労働に拍車をかける機能を発揮しがちである。われわれが東京都墨田区で実施した調査においても、自営業層が最も労働時間が長く、10時間以上働く者が60%を超えていた（小内透「個人を単位とする諸階級の生活・意識・社会関係」『調査と社会理論・研究報告書』14、北海道大学教育学部教育社会学研究室、1990年、p.121）。それと対照的に、太田市の自営業層の場合、平均の労働時間が短いだけでなく、10時間以上働く者の割合も1割に満たない。ただし、このことは、太田市の自営業層がゆとりをもっていることを必ずしも意味しない。なぜなら、労働時間が短いことが、すでに見たような自営業層自身の年間収入の低さにつながっているからであり、その意味ではむしろ仕事の少なさという問題のあらわれとして受けとめなければならない可能性があるからである（この点については、後述）。

一方、女性をみると、どの階級でも全体として男性よりも労働時間が短くなっている。階級別に見ると、ケース数の少ない経営・管理階級を除くと、安定的労働者階級で8時間以上が7割を超えている以外は、自営業層、不安定労働者階級のいずれも8時間以上は2割台にとどまっている。とくに不安定労働者階級にその傾向が強く、不安定労働者階級の平均労働時間は約6時間で自営業層とほとんど変わらなくなる。それは、女性の不安定労働者階級が主としてパート・内職によって構成されていることにもとづいている。しかし、ここで注意しなければならないことは、女性の労働時間の男性と比べた長さにもかかわらず、自営業層や安定的労働者階級では、自由時間が男性よりも少なくなっていることである。それは、たとえ職場での労働時間が短くても、女性の場合、家に帰れば、家事というもう一つの労働をしなければならない現状を物語っている。逆にいえば、主婦専業ないしせいぜいパート・内職ぐらいに仕事をとどめれば、家事労働をしても比較的自由時間が確保できるということになる。実際、パート・内職の多い不安定労働者階級は女性の方がわずかではあるが自由時間が多く、主婦専業の場合には、5時間50分もの自由時間が確保されている。

以上のように、男性の場合、安定的労働者階級の労働時間の極端な長さや自営業層の労働時間の短さ、女性の場合、安定的労働者階級の労働時間の長さや自営業層、不安定労働者階級の労働時間の短さが明らかになった。ただし、これだけで労働条件の善し悪しを判断することができないのも事実である。すでに見たように、労働時間の長さにほぼ比例して年間収入の多寡が決まっていたことを見落としてはならないし、休日のあり方も考慮に入れなければならないからである。実際、労働時間の短い男性の自営業層や女性の自営業層、不安定労働者は週休2日制を確保しているのが、2割から3割台にとどまっているのに対し、労働時間の極端に長い男性の安定的経営・管理階級は82.4%が週休2日制を確保し、女性でも最も労働時間の長い安定的労働者も男性の安定的労働者とともに6割を超える者が（男性：67.2%、女性：64.4%）そうした条件を獲得している。それは、大企業や官公庁ではその多くが週休2日制を実施してい

るのに対し、中小零細企業では必ずしも週休2日制が実現していないことにもとづいている。したがって、労働時間、賃金、休日のあり方を総合して判断すれば、労働時間が安定的経営・管理階級ほど長くなく、相対的に高い年間収入があり、週休2日制も確保されている安定的労働者階級が相対的に見てもっとも問題の少ない階級であり、労働時間が短いわけでもないのに、収入が少なく、週休2日制も確保できていない（男性の）不安定労働者階級が相対的にもっとも大きな問題を抱えていると、みなすことができる。これが労働世界の客観的な現実であるといえる。

それでは、対象者たちはこうした労働世界とは異なる生活世界をどのように過ごしているのだろうか。この点を自由時間の過ごし方から見てみよう。

表5-5、表5-6からわかるように、彼らは意外なほど似通った自由時間の過ごし方をしている。男性は、世帯階級、個人階級、出身階級の如何をとわず、ほとどの階級でも過半数の者がテレビ・ラジオ、新聞・雑誌・本をあげ、上位1、2位になっている。これ以外に過半数の者があげているのは、世帯階級で安定的経営・管理世帯の趣味、無職世帯の散歩・健康づくり、個人階級で安定的経営・管理階級の趣味、安定的労働者階級のレジャー・ドライブだけしかない。各世帯階級内の個人階級を見ても、基本的に同じ傾向が指摘できる。男性の場合、どの階級でも在宅型の余暇の過ごし方が主流で、階級的な違いはわずかしか見られない。

これに対し、女性の場合、男性と比べ、全体として余暇の過ごし方が多様になる。つまり、女性全体のうち過半数があげているものとして、テレビ・ラジオ、新聞・雑誌・本の他に、外食・買い物、家事がでてくる。家事や買い物が過半数の者からあげられているのは、全体として性別役割分業が根強く存在していることを意味している。世帯階級別に見ると、安定的経営・管理世帯で団らん、趣味をあげる者が過半数になり、無職世帯で家事、外食・買い物をあげる者が少ない傾向が見られる以外には、それほど階級間の違いは見られない。個人階級別に見ると、自営業層、安定的労働者階級、不安定労働者階級がほぼ同じ傾向を示すが、無職層だけは家事や外食・買い物をあげる者が過半数を割り、テレビ・ラジオ、新聞・雑誌・本が余暇の過ごし方の基本となっている。もちろん、これは無職層が家事や買い物をしないことを意味するものではない。むしろ、無職層にとって家事や買い物は「当たり前」のことであり、とりたてて自由時間の過ごし方としてあげる者が少なく、これに対し働く女性にとって仕事を終えてからの家事、買い物が自らの自由時間を奪うものとして認識されていることを反映していると考えられる。ただし、同じ無職層であっても、安定的経営・管理世帯の無職層は、過半数の者が趣味、外食・買い物、団らんをあげ、不安定経営・管理世帯の無職層にも趣味、外食・買い物をあげる者が多く、生活のあり方にゆとりが感じられる。ここから、女性の無職層の場合、いかなる世帯階級に属しているのかが、大きな意味をもつことが明らかになる（なお、出身階級では経営・管理出身の過半数が団らん、趣味をあげている点で階級間の相違が見られる）。

表5-4 男女別階級別労働時間・自由時間・休日形態

		労働時間 (%)						平日の 自由 時間	週休2 日制比 率 (%)	N		
		4時間 未 満	4時間 ～	6時間 ～	8時間 ～	10時間 ～	12時間 ～				平均	
男	安定的経営・管理階級	0.0	5.9	5.9	35.3	35.3	17.6	10.04	2.31	82.4	17	
	不安定経営・管理階級	0.0	0.0	18.2	59.1	22.7	0.0	9.05	3.22	18.2	22	
	自営業層	12.7	18.3	25.4	35.2	5.6	2.8	7.06	3.38	20.3	71	
	安定的労働者階級	0.7	0.0	18.4	58.8	16.9	5.1	9.08	3.14	67.2	136	
性	不安定労働者階級	1.4	4.1	12.3	54.8	19.2	8.2	9.12	3.28	21.9	73	
	女	安定的経営・管理階級	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	7.00	4.00	100.0	1
		不安定経営・管理階級	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.00	2.45	50.0	2
		自営業層	22.4	24.5	28.6	12.2	8.2	4.1	6.12	3.16	22.0	49
安定的労働者階級		1.7	3.4	20.3	66.1	8.5	0.0	8.31	2.48	64.4	59	
性	不安定労働者階級	11.9	38.1	27.0	21.4	0.8	0.0	6.03	3.35	37.8	126	

注) 労働時間の平均、および平日の自由時間の単位は、?時間?分である。



表5-6 自由時間の過ごし方(女性)

	ご褒 ラジオ	テレビ 本	新聞 本	団らん 本	ファミ コン	家事 の相手	子ども の相手	仕事 の相手	近所の 家行く	親戚の 家行く	バチン コ	外で酒 を飲む	外食 買物	スポー ツ	リヤ ドラゲ	散歩 趣味	資格の 勉強	信仰 活動	ホラン ティア	その他	N		
A. 安定の経営・管理世帯	34.5	65.5	72.4	62.1	3.4	48.3	17.2	10.3	20.7	31.0	0.0	3.4	58.6	13.8	34.5	34.5	51.7	0.0	6.9	10.3	3.4	29	
A-1. 安定の経営・管理職級	0.0	100.0	100.0	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1	
A-2. 自営職層	0.0	100.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2	
A-3. 安定の労働者職級	40.0	80.0	60.0	40.0	0.0	100.0	20.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0	80.0	0.0	0.0	60.0	0.0	20.0	20.0	0.0	0.0	5	
A-4. 不安定労働者職級	57.1	57.1	57.1	85.7	0.0	42.9	0.0	0.0	28.6	42.9	0.0	14.3	57.1	14.3	57.1	28.6	28.6	0.0	0.0	0.0	0.0	7	
A-5. 無職層	28.6	57.1	78.6	50.0	7.1	35.7	28.6	0.0	28.6	35.7	0.0	0.0	50.0	14.3	28.6	42.9	64.3	0.0	7.1	14.3	7.1	14	
a-1. 経営・管理出身	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2	
a-2. 自営業出身	54.5	72.7	90.9	81.8	0.0	36.4	9.1	0.0	36.4	45.5	0.0	0.0	54.5	18.2	45.5	54.5	45.5	0.0	0.0	9.1	9.1	11	
a-3. 労働者出身	25.0	68.8	62.5	56.3	6.3	56.3	18.8	18.8	12.5	25.0	0.0	6.3	68.8	12.5	31.3	25.0	56.3	0.0	12.5	12.5	0.0	16	
B. 不安定経営・管理世帯	30.0	66.7	73.3	30.0	0.0	46.7	13.3	3.3	20.0	33.3	0.0	3.3	60.0	30.0	23.3	26.7	36.7	0.0	3.3	13.3	3.3	30	
B-1. 不安定経営・管理職級	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	100.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2	
B-2. 自営職層	20.0	60.0	60.0	0.0	0.0	40.0	20.0	0.0	20.0	60.0	0.0	0.0	40.0	20.0	40.0	40.0	60.0	0.0	0.0	20.0	20.0	5	
B-3. 安定の労働者職級	66.7	66.7	66.7	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	66.7	0.0	66.7	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	3	
B-4. 不安定労働者職級	33.3	83.3	66.7	33.3	0.0	50.0	33.3	0.0	16.7	50.0	0.0	0.0	50.0	50.0	33.3	16.7	0.0	0.0	16.7	16.7	0.0	6	
B-5. 無職層	28.6	71.4	85.7	28.6	0.0	50.0	7.1	0.0	28.6	28.6	0.0	0.0	64.3	35.7	7.1	28.6	50.0	0.0	0.0	14.3	0.0	14	
b-1. 経営・管理出身	40.0	60.0	100.0	20.0	0.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	60.0	20.0	20.0	40.0	80.0	0.0	0.0	20.0	0.0	5	
b-2. 自営業出身	33.3	77.8	72.2	33.3	0.0	50.0	5.6	5.6	22.2	50.0	0.0	5.6	66.7	16.7	22.2	27.8	33.3	0.0	0.0	16.7	5.6	18	
b-3. 労働者出身	14.3	42.9	57.1	28.6	0.0	42.9	42.9	0.0	28.6	14.3	0.0	0.0	42.9	71.4	28.6	14.3	14.3	0.0	14.3	0.0	0.0	7	
C. 自営業世帯	22.6	62.3	52.8	34.9	0.9	44.3	10.4	2.8	21.7	22.6	3.8	3.8	53.8	6.6	31.1	28.3	34.0	1.9	7.5	12.3	0.9	106	
C-1. 自営職層	13.6	65.9	50.0	34.1	0.0	54.5	13.6	2.3	20.5	25.0	6.8	4.5	54.5	0.0	34.1	25.0	31.8	2.3	6.8	6.8	0.0	44	
C-2. 安定の労働者職級	14.3	28.6	0.0	28.6	0.0	42.9	14.3	0.0	0.0	14.3	0.0	28.6	71.4	14.3	42.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7	
C-3. 不安定労働者職級	55.6	50.0	55.6	38.9	0.0	27.8	0.0	5.6	16.7	27.8	0.0	0.0	72.2	33.3	61.1	16.7	27.8	5.6	5.6	16.7	0.0	18	
C-4. 無職層	18.9	70.3	64.9	35.1	2.7	40.5	10.8	2.7	29.7	18.9	2.7	0.0	40.5	0.0	10.8	43.2	45.9	0.0	10.8	18.9	2.7	37	
c-1. 経営・管理出身	28.6	57.1	85.7	57.1	14.3	28.6	42.9	0.0	0.0	14.3	0.0	14.3	100.0	14.3	57.1	14.3	28.6	0.0	14.3	0.0	0.0	7	
c-2. 自営業出身	20.3	62.2	51.4	28.4	0.0	43.2	5.4	2.7	24.3	20.3	4.1	2.7	51.4	6.8	24.3	31.1	35.1	1.4	6.8	13.5	1.4	74	
c-3. 労働者出身	28.0	64.0	48.0	48.0	0.0	52.0	16.0	4.0	20.0	32.0	4.0	4.0	48.0	4.0	44.0	24.0	32.0	4.0	8.0	12.0	0.0	25	
D. 安定の労働者世帯	26.9	70.0	60.0	40.0	6.3	53.8	24.4	2.5	13.1	30.6	3.1	4.4	60.6	15.0	33.1	17.5	29.4	2.5	4.4	7.5	1.9	160	
D-1. 安定の労働者職級	20.5	63.6	54.5	25.0	4.5	65.9	15.9	6.8	6.8	27.3	2.3	9.1	75.0	15.9	45.5	6.8	31.8	2.3	4.5	0.0	0.0	44	
D-2. 不安定労働者職級	39.7	74.1	55.2	51.7	6.9	56.9	24.1	1.7	13.8	34.5	1.7	5.2	65.5	24.1	34.5	10.3	22.4	3.4	3.4	3.4	0.0	58	
D-3. 無職層	19.0	70.7	69.0	39.7	6.9	41.4	31.0	0.0	17.2	29.3	5.2	0.0	44.8	5.2	22.4	32.8	34.5	1.7	5.2	17.2	5.2	58	
d-1. 経営・管理出身	14.3	42.9	57.1	71.4	14.3	85.7	28.6	0.0	14.3	42.9	0.0	0.0	85.7	28.6	57.1	42.9	57.1	0.0	14.3	0.0	0.0	7	
d-2. 自営業出身	28.1	67.2	56.3	46.9	4.7	62.5	23.4	1.6	18.8	31.3	3.1	1.6	53.1	14.1	21.9	21.9	29.7	3.1	6.3	7.8	3.1	64	
d-3. 労働者出身	27.0	74.2	62.9	32.6	6.7	44.9	24.7	3.4	9.0	29.2	3.4	6.7	64.0	14.6	39.3	12.4	27.0	2.2	2.2	7.9	1.1	89	
E. 不安定労働者世帯	27.4	77.4	62.9	33.9	1.6	59.7	29.0	3.2	17.7	33.9	6.5	3.2	59.7	9.7	22.6	22.6	21.0	0.0	6.5	9.7	1.6	62	
E-1. 不安定労働者職級	28.9	76.3	60.5	28.9	2.6	68.4	26.3	5.3	21.1	31.6	7.9	5.3	65.8	7.9	23.7	13.2	23.7	0.0	2.6	10.5	2.6	38	
E-2. 無職層	25.0	79.2	66.7	41.7	0.0	45.8	33.3	0.0	12.5	37.5	4.2	0.0	50.0	12.5	20.8	37.5	16.7	0.0	12.5	8.3	0.0	24	
e-1. 経営・管理出身	100.0	100.0	100.0	66.7	0.0	66.7	66.7	33.3	66.7	66.7	0.0	0.0	66.7	33.3	66.7	66.7	33.3	0.0	33.3	33.3	0.0	3	
e-2. 自営業出身	23.3	80.0	60.0	43.3	0.0	66.7	33.3	0.0	20.0	33.3	6.7	0.0	63.3	3.3	16.7	20.0	13.3	0.0	6.7	13.3	3.3	30	
e-3. 労働者出身	24.1	72.4	62.1	20.7	3.4	51.7	20.7	3.4	10.3	31.0	6.9	6.9	55.2	13.8	24.1	20.7	27.6	0.0	3.4	3.4	0.0	29	
F. 無職世帯	18.2	81.8	68.2	13.6	0.0	36.4	4.5	0.0	27.3	27.3	0.0	0.0	27.3	4.5	31.8	40.9	36.4	0.0	4.5	18.2	0.0	22	
f-1. 自営業出身	25.0	75.0	58.3	16.7	0.0	41.7	8.3	0.0	25.0	25.0	0.0	0.0	16.7	0.0	33.3	33.3	16.7	0.0	8.3	25.0	0.0	12	
f-2. 労働者出身	10.0	90.0	80.0	10.0	0.0	30.0	0.0	0.0	30.0	30.0	0.0	0.0	40.0	10.0	30.0	50.0	60.0	0.0	0.0	10.0	0.0	10	
合 計	26.2	69.2	60.9	37.2	3.2	50.4	19.1	3.2	17.8	29.1	3.2	3.7	56.7	12.5	30.3	24.2	31.8	1.5	5.6	10.3	1.7	409	
再帰 個 人 階 級	安定の経営・管理職級	0.0	100.0	100.0	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1
	不安定経営・管理職級	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	100.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2
	自営職層	13.7	66.7	52.9	33.3	0.0	51.0	13.7	3.9	19.6	27.5	5.9	3.9	52.9	3.9	35.3	27.5	35.3	2.0	5.9	7.8	2.0	51
	安定の労働者職級	23.7	61.0	49.2	28.8	3.4	62.7	15.3	8.5	5.1	22.0	1.7	11.9	74.6	13.6	42.4	6.8	30.5	1.7	5.1	1.7	0.0	59
	不安定労働者職級	39.4	70.9	57.5	44.1	3.9	55.1	20.5	3.1	17.3	33.9	3.1	4.7	65.4	21.3	36.2	13.4	22.8	2.4	3.9	7.9	0.8	127
無職層	21.3	72.2	69.8	35.5	3.6	41.4	21.3	0.6	22.5	28.4	3.0	0.0	44.4	8.3	20.1	37.3	38.5	0.6	7.1	16.0	3.0	169	
出 身	経営・管理出身	33.3	54.2	79.2	50.0	8.3	54.2	33.3	4.2	12.5	25.0	0.0	4.2	75.0	20.8	45.8	33.3	50.0	0.0	12.5	8.3	0.0	24
	自営業出身	26.3	68.9	58.4	38.8	1.4	52.6	15.3	1.9	22.5	29.7	3.3	1.9	53.1	9.6	23.9	27.8	29.7	1.4	5.7	12.4	2.9	209
	労働者出身	25.0	71.6	61.4	33.5	4.5	47.2	21.6	4.5	13.1	29.0	3.4	5.7	58.5	14.8	35.8	18.8	31.8	1.7	4.5	8.0	0.6	176



表5-8 所属団体(女性) (複数回答)

	自治会	PTA	同業者	婦人	老人	同窓会	宗教	消費者	ボランティア	氏子	檀家	労働	政党	趣味の	ボウ	とくに	N
	団体	団体	クラブ	クラブ	クラブ	団体	団体	団体	団体	組合	組合	組合	組合	クラブ	クラブ	なし	
A. 安定的経営・管理出身	34.5	31.0	3.4	3.4	3.4	34.5	6.9	3.4	0.0	0.0	6.9	6.9	3.4	34.5	10.3	24.1	29
A-1. 安定的経営・管理階級	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1
A-2. 自営業	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	2
A-3. 安定的労働階級	60.0	60.0	0.0	0.0	0.0	60.0	20.0	0.0	0.0	20.0	40.0	0.0	40.0	0.0	0.0	0.0	5
A-4. 不安定的労働階級	28.6	42.9	0.0	14.3	0.0	42.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	0.0	42.9	7
A-5. 無階級	21.4	21.4	0.0	0.0	7.1	28.6	7.1	7.1	0.0	0.0	7.1	0.0	7.1	42.9	14.3	28.6	14
a-1. 経営・管理出身	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	2
a-2. 自営業出身	27.3	27.3	0.0	9.1	9.1	36.4	0.0	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	36.4	9.1	36.4	11
a-3. 労働者出身	43.8	37.5	6.3	0.0	0.0	37.5	12.5	0.0	0.0	0.0	12.5	12.5	6.3	31.3	12.5	12.5	16
B. 不安定経営・管理出身	30.0	20.0	6.7	3.3	6.7	23.3	3.3	3.3	23.3	3.3	13.3	3.3	0.0	33.3	30.0	10.0	30
B-1. 不安定経営・管理階級	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	2
B-2. 自営業	60.0	20.0	20.0	0.0	0.0	40.0	0.0	20.0	40.0	0.0	20.0	0.0	0.0	60.0	20.0	0.0	5
B-3. 安定的労働階級	33.3	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0	3
B-4. 不安定的労働階級	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3	16.7	0.0	16.7	0.0	16.7	0.0	0.0	16.7	50.0	0.0	6
B-5. 無階級	14.3	14.3	7.1	0.0	14.3	21.4	0.0	0.0	21.4	7.1	14.3	0.0	0.0	35.7	28.6	14.3	14
b-1. 経営・管理出身	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	40.0	40.0	0.0	5
b-2. 自営業出身	38.9	11.1	11.1	5.6	11.1	16.7	0.0	0.0	22.2	5.6	16.7	0.0	0.0	33.3	11.1	16.7	18
b-3. 労働者出身	28.6	42.9	0.0	0.0	0.0	42.9	14.3	14.3	28.6	0.0	14.3	0.0	0.0	28.6	71.4	0.0	7
C. 自営業出身	14.7	13.7	2.9	15.7	8.8	24.5	7.8	0.0	8.8	6.9	14.7	2.0	2.0	33.3	8.8	27.5	102
C-1. 自営業	24.4	14.6	4.9	14.6	4.9	29.3	7.3	0.0	9.8	14.6	29.3	0.0	2.4	24.4	14.6	22.0	41
C-2. 安定的労働階級	0.0	28.6	0.0	14.3	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	0.0	14.3	14.3	28.6	0.0	7
C-3. 不安定的労働階級	0.0	22.2	5.6	5.6	0.0	22.2	5.6	0.0	11.1	0.0	5.6	5.6	5.6	50.0	5.6	33.3	18
C-4. 無階級	13.9	5.6	0.0	22.2	19.4	22.2	11.1	0.0	8.3	2.8	5.6	0.0	0.0	38.9	2.8	31.6	36
c-1. 経営・管理出身	14.3	14.3	0.0	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	28.6	42.9	7
c-2. 自営業出身	11.4	10.0	2.9	18.6	12.9	27.1	7.1	0.0	10.0	7.1	15.7	1.4	1.4	34.3	7.1	30.0	70
c-3. 労働者出身	24.0	24.0	4.0	12.0	0.0	24.0	8.0	0.0	8.0	8.0	16.0	4.0	4.0	36.0	8.0	16.0	25
D. 安定的労働者出身	19.4	18.8	1.3	3.8	2.5	23.8	5.0	0.6	5.6	3.1	5.6	11.3	1.3	21.9	11.9	31.9	160
D-1. 安定的労働階級	16.3	16.3	0.0	0.0	0.0	30.2	4.7	0.0	0.0	0.0	2.3	37.2	0.0	18.6	14.0	25.6	43
D-2. 不安定的労働階級	24.6	26.3	1.8	3.5	0.0	24.6	7.0	0.0	5.3	5.3	7.0	3.5	0.0	31.6	14.0	24.6	57
D-3. 無階級	16.7	13.3	1.7	6.7	6.7	18.3	3.3	1.7	10.0	3.3	6.7	0.0	3.3	15.0	8.3	43.3	60
d-1. 経営・管理出身	57.1	28.6	0.0	0.0	0.0	28.6	14.3	0.0	0.0	0.0	14.3	14.3	0.0	28.6	28.6	14.3	7
d-2. 自営業出身	23.1	16.9	0.0	4.6	6.2	23.1	4.6	0.0	6.2	7.7	7.7	6.2	1.5	27.7	15.4	33.8	65
d-3. 労働者出身	13.6	19.3	2.3	3.4	0.0	23.9	4.5	1.1	5.7	0.0	3.4	14.8	1.1	17.0	8.0	31.8	88
E. 不安定労働者出身	24.2	17.7	0.0	8.1	3.2	21.0	8.1	3.2	6.5	1.6	6.5	0.0	3.2	17.7	6.5	33.9	62
E-1. 不安定労働階級	13.5	10.8	0.0	5.4	2.7	10.8	0.0	0.0	8.1	0.0	0.0	0.0	2.7	18.9	5.4	48.6	37
E-2. 無階級	40.0	28.0	0.0	12.0	4.0	36.0	20.0	8.0	4.0	4.0	16.0	0.0	4.0	16.0	8.0	12.0	25
e-1. 経営・管理出身	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	33.3	33.3	3
e-2. 自営業出身	32.3	25.8	0.0	12.9	3.2	16.1	9.7	3.2	6.5	3.2	12.9	0.0	3.2	16.1	6.5	29.0	31
e-3. 労働者出身	14.3	7.1	0.0	3.6	3.6	21.4	3.6	3.6	7.1	0.0	0.0	0.0	3.6	17.9	3.6	39.3	28
F. 無階級出身	22.7	0.0	0.0	9.1	40.9	18.2	4.5	0.0	4.5	0.0	18.2	0.0	0.0	36.4	0.0	18.2	22
f-1. 自営業出身	8.3	0.0	0.0	8.3	50.0	8.3	8.3	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	16.7	0.0	25.0	12
f-2. 労働者出身	40.0	0.0	0.0	10.0	30.0	30.0	0.0	0.0	10.0	0.0	20.0	0.0	0.0	60.0	0.0	10.0	10
合計	21.0	17.3	2.0	7.7	6.7	24.0	6.2	1.2	7.4	3.5	9.4	5.7	1.7	26.7	10.9	28.1	405
階級																	
安定経営・管理階級	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1
不安定経営・管理階級	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	2
自営業	31.3	14.6	8.3	12.5	4.2	29.2	6.3	2.1	12.5	12.5	27.1	0.0	2.1	29.2	16.7	18.8	48
安定労働階級	19.0	22.4	0.0	3.4	0.0	29.3	5.2	0.0	0.0	0.0	3.4	34.5	0.0	20.7	13.8	22.4	58
不安定労働階級	18.4	22.4	1.6	4.8	0.8	21.6	4.8	0.0	7.2	2.4	4.8	2.4	1.6	28.8	11.2	32.8	125
無階級	20.5	12.9	1.2	9.9	14.0	22.8	7.6	2.3	8.2	2.9	9.9	0.0	2.3	26.9	8.2	29.2	171
出身																	
経営・管理出身	25.0	20.8	0.0	0.0	0.0	20.8	12.5	0.0	4.2	0.0	4.2	8.3	0.0	29.2	29.2	25.0	24
自営業出身	21.3	15.0	1.9	11.1	11.1	22.7	5.8	1.0	8.2	5.8	12.1	2.4	1.4	28.5	9.7	30.0	207
労働者出身	20.1	19.5	2.3	4.6	2.3	25.9	5.7	1.7	6.9	1.1	6.9	9.2	2.3	24.1	9.8	26.4	174

このような余暇の過ごし方は、対象者たちの所属団体のあり方とも一定の関連をもっている。テレビ・ラジオ、新聞・雑誌・本などの在宅型の余暇行動が基本である男性の場合、帰属意識のある所属団体に関して、「とくになし」とする者が約半数（50.4%）でもっとも多くなっている（表5-7）。第2位に自治会があげられているが、それも3割を切り、それ以外には見るべきものがない。世帯階級、個人階級、出身階級のいずれで見ても、過半数の者があげている団体は存在しない。その中で、階級別にもっとも多くの者があげている団体に注目してみると、世帯、個人とも不安定経営・管理階級、自営業で自治会がもっとも多くの者からあげられていることが特徴的である。しかも、自営業出身の場合、いずれの世帯階級においても自治会をあげる者がもっとも多い。したがって、その少なからぬ部分が地付層である自営業出身者、現在の自営業世帯・自営業層、自営業から発展したものの多い不安定経営・管理世帯・不安定経営・管理階級に自治会に対する帰属意識の強さが見いだせる。また、個人階級としての安定的労働者階級では、労働組合への所属をあげる者がもっとも多く、自営業世帯の無職層や安定的労働者世帯の無職層に老人クラブをあげる者がもっとも多くなっている。

女性の場合にも、たしかに男性と同じく「とくになし」がもっとも多く、過半数に達する団体がある階級はほとんどない（表5-8）。しかし、階級別にもっとも多くあげられている団体を見ると、余暇行動と同様、男性よりも多様になる。世帯階級でもっとも多くあげられている団体は、不安定経営・管理世帯、自営業世帯＝趣味のサークル、安定的経営・管理世帯＝趣味のサークル、自治会、同窓会、無職世帯＝老人クラブ、安定的労働者世帯、不安定労働者世帯＝「とくになし」、主要な個人階級では自営業層＝自治会、安定的労働者階級＝労働組合、不安定労働者階級、無職層＝「とくになし」、出身階級で経営・管理出身＝趣味のサークル、自営業出身、労働者出身＝「とくになし」となっている。とくに趣味のサークルがいくつかの階級でもっとも多くなっているのが目立つ。ただし、趣味のサークルは個人階級ではいずれの階級でもっとも多くあげられることはない。これは、たとえば、個人として同じ無職層であっても、安定的経営・管理世帯、不安定経営・管理世帯、自営業世帯の無職の場合、趣味のサークルがもっとも多くあげられるが、他の世帯階級の無職層ではそうっておらず、個人として同じ不安定労働者階級であっても、自営業世帯、安定的労働者世帯の不安定労働者階級だけが、趣味のサークルがもっとも多くの者からあげられていることなどにもとづいている。したがって、ここから、女性の場合、余暇の過ごし方と同様、所属団体の如何も世帯階級のあり方に大きな規定力があることが明らかになる。

### 第3節 日常生活に対する評価

#### 第1項 労働—生活世界の問題点

それでは、対象者たちはこうした現実に対していかなる評価をしているのであろうか。

表5-9、表5-10は、この点を明らかにするために、仕事上の問題についてまとめたものである。ここで、まず気づくことは、男女とも個人階級、世帯階級、出身階級のいずれの場合も、50%以上の者があげる項目がないこと、その中ですべての階級で「賃金が安い」か「とくになし」がトップになり、それ以外の項目はほとんどあげられていないことである。このうち、男性では、「賃金が安い」がトップの階級が主流で、「とくになし」がもっとも多いのは、世帯階級では不安定経営・管理世帯、個人階級では、不安定経営・管理階級、自営業層にすぎない。これに対し、女性の場合、「とくになし」がもっとも多い階級がやや増加し、世帯階級で不安定経営・管理世帯、自営業世帯、個人階級で自営業世帯、出身階級で自営業出身となる。こうして、男女とも、すでに見た世帯別、個人別の年間収入の違いにもかかわらず、低賃金の問題がもっとも多くの人々から仕事上の問題として指摘されているのである。これは、一方で、賃金の多寡に関係なく、いずれの階級の場合にも、少なからぬ人々にとって現在の賃金水準が自らの労働に見合ったものになっていないという意識のあらわれであり、同時に、他方で、仕事が決定的に賃金を得るための手段としてしか意義をもちえず、そのため賃金の問題だけが意識されていることのアラわれでもあるといえる。

表5-9 本人の仕事上の問題 (男性)

	きつい	危険	むづかしい	残業が多い	残業時間長い	資金が足りない	資金繰り	休日が少ない	通勤が長い	出張が多い	仕事が少ない	雇人が不安定	人間関係	仕事の計画性	会社の方針	個性が軽視	仕向が不明	その他	特になし	N	平均		
A. 安定的経営・管理出世	5.0	0.0	20.0	25.0	20.0	30.0	0.0	5.0	10.0	0.0	0.0	10.0	5.0	10.0	0.0	10.0	0.0	0.0	20.0	20	1.8		
A-1. 安定的経営・管理職級	5.9	0.0	23.5	23.5	17.6	29.4	0.0	5.9	11.8	0.0	0.0	11.8	5.9	11.8	0.0	11.8	0.0	0.0	17.6	17	1.8		
A-2. 自営業	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	2	2.0		
A-3. 安定的労働者職級	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-		
A-4. 不安定的労働者職級	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-		
A-5. 無職	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1	1.0		
a-1. 経営・管理出身	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	3	1.3		
a-2. 自営業出身	12.5	0.0	25.0	37.5	25.0	37.5	0.0	12.5	12.5	0.0	0.0	0.0	12.5	0.0	12.5	0.0	0.0	0.0	25.0	8	2.1		
a-3. 労働者出身	0.0	0.0	22.2	22.2	22.2	22.2	0.0	0.0	11.1	0.0	0.0	22.2	11.1	0.0	0.0	11.1	0.0	0.0	11.1	9	1.6		
B. 不安定経営・管理出世	7.4	3.7	11.1	14.8	18.5	18.5	11.1	25.9	3.7	0.0	7.4	14.8	3.7	7.4	11.1	3.7	0.0	0.0	28.6	27	2.0		
B-1. 不安定経営・管理職級	4.8	0.0	14.3	14.3	14.3	19.0	9.5	23.8	4.8	0.0	4.8	19.0	4.8	4.8	4.8	0.0	0.0	0.0	33.3	21	1.8		
B-2. 自営業	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	2	1.0		
B-3. 安定的労働者職級	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	1	5.0		
B-4. 不安定的労働者職級	50.0	50.0	0.0	50.0	100.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2	4.0		
B-5. 無職	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1	1.0		
b-1. 経営・管理出身	33.3	33.3	33.3	33.3	66.7	33.3	0.0	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	3	3.3		
b-2. 自営業出身	0.0	0.0	6.7	13.3	20.0	6.7	20.0	33.3	6.7	0.0	6.7	20.0	6.7	13.3	6.7	6.7	0.0	0.0	26.7	15	1.9		
b-3. 労働者出身	11.1	0.0	11.1	11.1	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	11.1	11.1	0.0	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0	44.4	9	1.6		
C. 自営業出世	14.7	6.9	7.8	9.8	12.7	33.3	14.7	10.8	2.0	0.0	8.8	5.9	4.9	3.9	2.9	5.9	1.0	0.0	24.4	102	1.9		
C-1. 自営業	15.4	7.7	4.6	10.8	10.8	29.2	23.1	6.2	0.0	0.0	10.8	6.2	0.0	3.1	3.1	4.6	1.5	0.0	35.4	65	1.7		
C-2. 安定的労働者職級	16.7	5.6	16.7	11.1	22.2	55.6	0.0	22.2	11.1	0.0	5.6	11.1	16.7	5.6	5.6	11.1	0.0	0.0	22.2	18	2.4		
C-3. 不安定的労働者職級	18.2	9.1	18.2	9.1	18.2	45.5	0.0	27.3	0.0	0.0	9.1	0.0	18.2	9.1	0.0	9.1	0.0	0.0	36.4	11	2.3		
C-4. 無職	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	8	1.0		
c-1. 経営・管理出身	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-		
c-2. 自営業出身	15.4	6.4	10.3	11.5	12.8	30.8	14.1	10.3	2.6	0.0	7.7	7.7	5.1	3.8	2.6	6.4	1.3	0.0	29.5	78	1.8		
c-3. 労働者出身	12.5	8.3	0.0	4.2	12.5	41.7	16.7	12.5	0.0	0.0	12.5	0.0	4.2	4.2	4.2	4.2	0.0	0.0	41.7	24	1.9		
D. 安定的労働者出世	16.9	5.8	9.7	11.0	10.4	37.7	3.2	12.3	1.9	2.6	1.9	3.9	11.0	11.0	6.5	11.7	5.2	0.6	1.3	19.5	154	2.0	
D-1. 安定的労働者職級	19.5	5.9	11.9	13.6	12.7	42.4	3.4	10.2	2.5	3.4	1.7	5.1	11.0	11.9	6.8	13.6	5.9	0.0	0.8	23.7	118	2.1	
D-2. 不安定的労働者職級	20.0	13.3	6.7	6.7	6.7	53.3	6.7	46.7	0.0	0.0	0.0	0.0	26.7	20.0	13.3	13.3	6.7	0.0	6.7	13.3	15	2.6	
D-3. 無職	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.8	0.0	21	1.0		
d-1. 経営・管理出身	22.2	0.0	33.3	22.2	11.1	55.6	0.0	22.2	11.1	0.0	11.1	0.0	22.2	22.2	33.3	22.2	11.1	0.0	0.0	9	3.0		
d-2. 自営業出身	17.9	5.1	10.3	10.3	14.1	37.2	3.8	14.1	1.3	0.0	1.3	5.1	3.8	9.0	2.6	7.7	3.8	0.0	1.3	24.4	78	1.9	
d-3. 労働者出身	14.9	7.5	6.0	10.4	6.0	35.8	3.0	9.0	1.5	6.0	1.5	3.0	17.9	11.9	7.5	14.9	6.0	1.5	1.5	16.4	67	1.9	
E. 不安定労働者出世	7.8	5.9	7.8	3.9	9.8	39.2	2.0	13.7	2.0	0.0	5.9	11.8	7.8	9.8	7.8	11.8	5.9	2.0	0.0	23.5	51	1.9	
E-1. 不安定労働者職級	9.3	7.0	9.3	4.7	11.6	46.5	2.3	16.3	2.3	0.0	7.0	14.0	9.3	11.6	9.3	14.0	7.0	2.3	0.0	23.3	43	2.1	
E-2. 無職	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	8	1.0		
e-1. 経営・管理出身	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	1	1.0		
e-2. 自営業出身	6.9	0.0	10.3	0.0	6.9	34.5	3.4	3.4	3.4	0.0	0.0	13.8	3.4	6.9	6.9	10.3	6.9	3.4	0.0	20.7	29	1.6	
e-3. 労働者出身	9.5	14.3	4.8	9.5	14.3	47.6	0.0	28.6	0.0	0.0	14.3	9.5	14.3	14.3	9.5	14.3	4.8	0.0	0.0	23.8	21	2.4	
F. 無職出世	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	21	1.0		
f-1. 自営業出身	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.7	13	1.0		
f-2. 労働者出身	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	8	1.0		
合計	12.8	5.3	9.1	10.1	11.5	32.8	6.4	12.0	2.4	1.1	4.5	6.4	7.5	8.0	5.3	8.8	3.2	0.5	0.8	24.0	375	1.9	
再帰	安定的経営・管理職級	5.9	0.0	23.5	23.5	17.6	29.4	0.0	5.9	11.8	0.0	0.0	11.8	5.9	11.8	0.0	11.8	0.0	0.0	17.6	17	1.8	
	不安定経営・管理職級	4.8	0.0	14.3	14.3	14.3	19.0	9.5	23.8	4.8	0.0	4.8	19.0	4.8	4.8	4.8	0.0	0.0	0.0	33.3	21	1.8	
	自営業	14.5	7.2	4.3	11.6	11.6	29.0	21.7	7.2	0.0	0.0	10.1	5.8	0.0	2.9	2.9	4.3	1.4	0.0	1.4	36.2	69	1.7
	安定的労働者職級	19.0	5.8	12.4	13.1	13.9	43.8	3.6	11.7	3.6	2.9	2.9	5.8	11.7	11.7	7.3	13.9	5.1	0.0	0.7	23.4	137	2.1
個人階級	不安定労働者職級	14.1	9.9	9.9	7.0	14.1	47.9	2.8	25.4	1.4	0.0	5.6	8.5	14.1	12.7	9.9	12.7	5.6	1.4	1.4	22.5	71	2.3
	無職	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.7	0.0	11.7	60	1.0	
	経営・管理出身	18.8	6.3	25.0	18.8	18.8	43.8	0.0	25.0	6.3	0.0	6.3	0.0	12.5	18.8	25.0	12.5	6.3	0.0	0.0	12.5	16	2.6
出身	自営業出身	13.1	4.1	10.0	10.0	12.7	30.3	8.1	11.8	2.7	0.0	3.6	7.7	4.1	6.8	3.2	7.2	2.7	0.5	0.9	24.9	221	1.8
	労働者出身	11.6	7.2	5.8	9.4	8.7	35.5	4.3	10.9	1.4	2.9	5.8	5.1	12.3	8.7	6.5	10.9	3.6	0.7	0.7	23.9	138	1.9

表5-10 本人の仕事上の問題(女性)

		きつい	危険	むかし	残業が	労働時	賃金が	資金	休日	転勤が	出張が	仕事	雇員が	人間	仕事	会社の	個性	仕事向	職能	その他	特	N	平均		
		多い	多い	多い	多い	多い	多い	多い	多い	多い	多い	多い	多い	多い	多い	多い	多い	多い	多い	多い	多い	なし		遍数	
A. 安定経営・管理世帯		3.6	3.6	7.1	0.0	3.6	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	3.6	3.6	0.0	0.0	3.6	0.0	0.0	14.3	28	1.3			
A-1. 安定経営・管理階級		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	1	1.0			
A-2. 自営業		0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2	1.0		
A-3. 安定的労働階級		20.0	0.0	20.0	0.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	20.0	5	1.6			
A-4. 不安定労働階級		0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	6	1.7			
A-5. 無職		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14	1.0			
a-1. 経営・管理出身		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2	1.0			
a-2. 自営業出身		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	11	1.0			
a-3. 労働者出身		6.7	6.7	13.3	0.0	6.7	26.7	0.0	0.0	0.0	0.0	26.7	6.7	6.7	0.0	0.0	6.7	0.0	0.0	6.7	15	1.5			
B. 不安定経営・管理世帯		3.4	0.0	6.9	0.0	6.9	10.3	3.4	6.9	0.0	0.0	3.4	0.0	3.4	0.0	3.4	0.0	0.0	6.9	0.0	27.6	29	1.2		
B-1. 不安定経営・管理階級		0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	2	1.0		
B-2. 自営業		20.0	0.0	0.0	0.0	40.0	20.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5	1.2		
B-3. 安定的労働階級		0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	3	1.3		
B-4. 不安定労働階級		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	80.0	5	1.2		
B-5. 無職		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.1	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	0.0	14.3	14	1.3		
b-1. 経営・管理出身		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5	1.2		
b-2. 自営業出身		5.6	0.0	5.6	0.0	0.0	5.6	0.0	5.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.6	0.0	0.0	5.6	0.0	38.9	18	1.1		
b-3. 労働者出身		0.0	0.0	16.7	0.0	33.3	0.0	16.7	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	16.7	6	1.7		
C. 自営業世帯		5.7	1.9	2.8	1.9	1.9	14.2	5.7	1.9	0.9	0.0	5.7	2.8	5.7	5.7	0.9	2.8	3.8	0.0	0.9	34.9	106	1.3		
C-1. 自営業		9.5	4.8	2.4	0.0	4.8	16.7	14.3	2.4	0.0	0.0	9.5	4.8	2.4	7.1	0.0	0.0	4.8	0.0	2.4	57.1	42	1.4		
C-2. 安定的労働階級		14.3	0.0	0.0	14.3	0.0	14.3	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	42.9	7	1.3		
C-3. 不安定労働階級		5.6	0.0	11.1	5.6	0.0	38.9	0.0	5.6	0.0	0.0	11.1	5.6	22.2	16.7	5.6	11.1	11.1	0.0	0.0	33.3	18	1.8		
C-4. 無職		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.3	39	1.0		
c-1. 経営・管理出身		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	7	1.1		
c-2. 自営業出身		8.1	1.4	4.1	2.7	1.4	14.9	1.4	2.7	0.0	0.0	2.7	2.7	4.1	5.4	1.4	2.7	4.1	0.0	0.0	33.8	74	1.3		
c-3. 労働者出身		0.0	4.0	0.0	0.0	4.0	16.0	20.0	0.0	0.0	0.0	16.0	4.0	12.0	8.0	0.0	0.0	4.0	0.0	4.0	44.0	25	1.4		
D. 安定的労働者世帯		8.7	1.9	4.3	3.7	5.0	26.1	1.2	8.7	0.0	0.0	4.3	9.3	12.4	5.0	7.5	8.7	3.1	1.2	0.6	15.5	161	1.6		
D-1. 安定的労働階級		11.6	0.0	11.6	9.3	9.3	34.9	2.3	11.6	0.0	0.0	4.7	9.3	23.3	7.0	4.7	20.9	7.0	2.3	2.3	23.3	43	2.0		
D-2. 不安定労働階級		15.5	5.2	3.4	3.4	6.9	46.6	1.7	15.5	0.0	0.0	8.6	19.0	17.2	8.6	17.2	8.6	3.4	1.7	0.0	20.7	58	2.1		
D-3. 無職		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.0	60	1.0		
d-1. 経営・管理出身		0.0	0.0	14.3	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	28.6	0.0	0.0	0.0	0.0	28.6	7	1.3		
d-2. 自営業出身		12.5	1.6	0.0	0.0	7.8	20.3	0.0	10.9	0.0	0.0	4.7	9.4	9.4	4.7	7.8	6.3	1.6	0.0	0.0	17.2	64	1.5		
d-3. 労働者出身		6.7	2.2	6.7	6.7	3.3	31.1	2.2	7.8	0.0	0.0	3.3	10.0	15.6	5.6	7.8	8.9	4.4	2.2	1.1	13.3	30	1.7		
E. 不安定労働者世帯		7.9	3.2	1.6	0.0	1.6	28.6	1.6	9.5	0.0	0.0	3.2	7.9	7.9	3.2	0.0	1.6	1.6	0.0	0.0	17.5	63	1.4		
E-1. 不安定労働階級		13.2	5.3	2.6	0.0	2.6	47.4	2.6	15.8	0.0	0.0	5.3	13.2	13.2	5.3	0.0	2.6	2.6	0.0	0.0	28.9	36	1.6		
E-2. 無職		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25	1.0		
e-1. 経営・管理出身		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3	1.3		
e-2. 自営業出身		9.7	6.5	3.2	0.0	3.2	19.4	0.0	9.7	0.0	0.0	3.2	6.5	3.2	0.0	3.2	0.0	0.0	0.0	0.0	16.1	31	1.4		
e-3. 労働者出身		6.9	0.0	0.0	0.0	0.0	37.9	3.4	10.3	0.0	0.0	6.9	10.3	6.9	3.4	0.0	0.0	3.4	0.0	0.0	20.7	29	1.3		
F. 無職世帯		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	22	1.0		
f-1. 自営業出身		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12	1.0		
f-2. 労働者出身		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10	1.0		
合計		6.6	2.0	3.7	2.0	3.4	20.0	2.4	5.9	0.2	0.0	3.9	6.6	8.1	4.2	3.4	4.4	2.7	1.0	0.5	20.8	419	1.4		
再掲	安定的経営・管理階級	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	1	1.0		
	不安定経営・管理階級	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	2	1.0		
	自営業	10.2	4.1	4.1	0.0	8.2	18.4	12.2	4.1	0.0	0.0	8.2	4.1	2.0	6.1	2.0	0.0	4.1	0.0	2.0	49.0	49	1.4		
	安定的労働階級	12.1	0.0	12.1	8.6	8.6	31.0	1.7	8.6	1.7	0.0	5.2	8.6	20.7	5.2	3.4	17.2	6.9	1.7	1.7	25.9	58	1.8		
	不安定労働階級	12.0	4.8	4.0	2.4	4.0	44.0	1.6	13.6	0.0	0.0	7.2	16.0	15.2	8.8	8.8	6.4	4.0	0.8	0.0	28.0	125	1.8		
出身	無職	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.1	0.0	5.2	174	1.0
	経営・管理出身	0.0	0.0	4.2	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	4.2	0.0	8.3	4.2	4.2	0.0	0.0	12.5	0.0	0.0	0.0	12.5	24	1.2		
	自営業出身	8.6	1.9	2.4	1.0	3.3	14.8	0.5	6.2	0.0	0.0	2.4	4.3	5.2	3.8	3.3	3.3	1.9	0.5	0.0	24.3	210	1.3		
	労働者出身	5.1	2.3	5.1	3.4	4.0	26.9	5.1	6.3	0.0	0.0	5.1	9.7	12.0	5.1	4.0	4.6	4.0	1.7	1.1	17.7	175	1.6		

表5-11 生活上の問題(男性)

	親の 苦しさ	自分の 健康	自分の 転職	自由時 間の少	子ども の教育	子ども の進学	子ども の就職	子ども の非行	親の 扶養	家族の 健康	団らん がぬい	親との 不和	子の 不和	夫婦の 不和	住宅 の老朽	隣近所 の騒音	地域住 民関係	その他 特になし	N	
A. 安定的世帯・管理世帯	20.0	30.0	10.0	10.0	15.0	25.0	20.0	0.0	30.0	30.0	25.0	5.0	0.0	10.0	20.0	10.0	5.0	10.0	20	
A-1. 安定的世帯・管理世帯級	23.5	35.3	11.8	11.8	17.6	29.4	23.5	0.0	35.3	35.3	23.5	5.9	0.0	11.8	17.6	5.9	0.0	5.9	17	
A-2. 自営業	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	50.0	0.0	2	
A-3. 安定的労働者世帯級	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	
A-4. 不安定的労働者世帯級	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	
A-5. 無職層	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	1	
a-1. 経営・管理出身	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	33.3	33.3	66.7	33.3	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3	3
a-2. 自営業出身	37.5	37.5	12.5	12.5	0.0	12.5	0.0	0.0	12.5	25.0	0.0	0.0	0.0	12.5	25.0	25.0	12.5	12.5	0.0	8
a-3. 労働者出身	0.0	22.2	11.1	11.1	33.3	44.4	33.3	0.0	44.4	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0	11.1	9
B. 不安定世帯・管理世帯	7.1	53.6	7.1	17.9	14.3	10.7	3.6	3.6	17.9	46.4	14.3	7.1	0.0	3.6	17.9	3.6	3.6	14.3	28	
B-1. 不安定世帯・管理世帯級	4.5	54.5	4.5	18.2	13.6	13.6	4.5	4.5	22.7	40.9	13.6	9.1	0.0	4.5	18.2	0.0	4.5	4.5	13.6	22
B-2. 自営業	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2
B-3. 安定的労働者世帯級	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1
B-4. 不安定的労働者世帯級	50.0	50.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0	2
B-5. 無職層	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1
b-1. 経営・管理出身	33.3	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	33.3	33.3	3
b-2. 自営業出身	6.7	53.3	6.7	20.0	26.7	13.3	6.7	6.7	13.3	33.3	26.7	13.3	0.0	6.7	13.3	0.0	6.7	0.0	6.7	15
b-3. 労働者出身	0.0	60.0	0.0	10.0	0.0	10.0	0.0	0.0	30.0	60.0	0.0	0.0	0.0	0.0	30.0	0.0	0.0	0.0	20.0	10
C. 自営業世帯	19.8	43.4	4.7	14.2	11.3	5.7	5.7	0.0	7.5	27.4	7.5	0.9	0.9	2.8	16.0	2.8	1.9	2.8	27.4	106
C-1. 自営業	24.6	46.4	4.3	15.9	7.2	5.8	7.2	0.0	7.2	27.5	5.8	0.0	0.0	1.4	20.3	2.9	2.9	4.3	23.2	69
C-2. 安定的労働者世帯級	11.1	27.8	5.6	16.7	33.3	11.1	5.6	0.0	16.7	27.8	11.1	0.0	0.0	5.6	5.6	5.6	0.0	0.0	33.3	18
C-3. 不安定的労働者世帯級	18.2	36.4	9.1	9.1	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	18.2	9.1	9.1	9.1	0.0	9.1	0.0	0.0	0.0	36.4	11
C-4. 無職層	0.0	62.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	37.5	12.5	0.0	0.0	12.5	12.5	0.0	0.0	0.0	37.5	8
c-1. 経営・管理出身	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0
c-2. 自営業出身	18.3	39.0	3.7	15.9	9.8	6.1	3.7	0.0	8.5	24.4	7.3	1.2	1.2	2.4	12.2	1.2	1.2	3.7	30.5	82
c-3. 労働者出身	25.0	58.3	8.3	8.3	16.7	4.2	12.5	0.0	4.2	37.5	8.3	0.0	0.0	4.2	29.2	8.3	4.2	0.0	16.7	24
D. 安定的労働者世帯	22.4	37.5	6.6	14.5	19.7	12.5	11.2	2.0	11.2	27.0	2.6	3.3	2.0	2.0	9.2	2.6	4.6	1.3	20.4	152
D-1. 安定的労働者世帯級	23.9	33.3	6.8	17.9	24.8	13.7	9.4	1.7	12.0	28.2	3.4	4.3	2.6	2.6	9.4	3.4	6.0	1.7	18.8	117
D-2. 不安定的労働者世帯級	33.3	33.3	6.7	6.7	0.0	13.3	33.3	0.0	6.7	13.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	26.7	15
D-3. 無職層	5.0	65.0	5.0	0.0	5.0	5.0	5.0	5.0	10.0	30.0	0.0	0.0	0.0	0.0	15.0	0.0	0.0	0.0	25.0	20
d-1. 経営・管理出身	22.2	33.3	0.0	22.2	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	11.1	0.0	0.0	11.1	22.2	9
d-2. 自営業出身	23.4	42.9	7.8	15.6	16.9	14.3	14.3	3.9	9.1	29.9	2.6	2.6	2.6	1.3	7.8	1.3	5.2	0.0	15.6	77
d-3. 労働者出身	21.2	31.8	6.1	12.1	21.2	12.1	9.1	0.0	15.2	25.8	3.0	4.5	1.5	3.0	10.6	4.5	4.5	1.5	25.8	66
E. 不安定労働者世帯	34.0	34.0	20.8	9.4	9.4	3.8	7.5	0.0	3.8	32.1	7.5	0.0	1.9	3.8	5.7	5.7	5.7	1.9	24.5	53
E-1. 不安定労働者世帯級	37.8	33.3	22.2	11.1	11.1	4.4	8.9	0.0	4.4	33.3	8.9	0.0	2.2	4.4	6.7	6.7	6.7	2.2	20.0	45
E-2. 無職層	12.5	37.5	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	8
e-1. 経営・管理出身	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0	0.0	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0	0.0	0.0	1
e-2. 自営業出身	26.7	36.7	16.7	10.0	10.0	3.3	6.7	0.0	3.3	30.0	6.7	0.0	3.3	6.7	3.3	0.0	0.0	3.3	26.7	30
e-3. 労働者出身	45.5	31.8	27.3	9.1	9.1	0.0	4.5	0.0	0.0	36.4	4.5	0.0	0.0	0.0	9.1	9.1	9.1	0.0	22.7	22
F. 無職世帯	14.3	52.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	38.1	0.0	0.0	0.0	0.0	9.5	0.0	4.8	0.0	33.3	21
f-1. 自営業出身	7.7	61.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	38.5	0.0	0.0	0.0	0.0	15.4	0.0	0.0	0.0	30.8	13
f-2. 労働者出身	25.0	37.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	37.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	0.0	37.5	8
合計	21.6	40.3	7.9	12.9	14.2	9.2	8.4	1.1	10.0	30.0	6.6	2.4	1.3	2.9	11.8	3.4	3.9	2.1	22.6	380
再掲	23.5	35.3	11.8	11.8	17.6	29.4	23.5	0.0	35.3	35.3	23.5	5.9	0.0	11.8	17.6	5.9	0.0	5.9	5.9	17
不安定世帯・管理世帯級	4.5	54.5	4.5	18.2	13.6	13.6	4.5	4.5	22.7	40.9	13.6	9.1	0.0	4.5	18.2	0.0	4.5	4.5	13.6	22
自営業	23.3	46.6	4.1	15.1	6.8	5.5	6.8	0.0	6.8	28.8	6.8	0.0	0.0	1.4	20.5	4.1	4.1	4.1	21.9	73
安定的労働者世帯級	22.1	32.4	6.6	17.6	26.5	13.2	8.8	1.5	12.5	28.7	5.1	3.7	2.2	2.9	8.8	3.7	5.1	1.5	20.6	136
不安定労働者世帯級	34.2	34.2	17.8	11.0	8.2	5.5	12.3	0.0	4.1	27.4	6.8	1.4	2.7	2.7	5.5	5.5	4.1	1.4	24.7	73
無職層	8.5	54.2	3.4	0.0	1.7	1.7	1.7	1.7	3.4	32.2	1.7	0.0	0.0	1.7	11.9	0.0	1.7	0.0	33.9	59
経営・管理出身	25.0	31.3	6.3	18.8	18.8	6.3	12.5	0.0	12.5	25.0	18.8	6.3	0.0	6.3	12.5	12.5	6.3	12.5	25.0	16
自営業出身	20.4	42.2	7.1	14.2	12.4	8.9	7.6	1.8	8.0	28.4	6.2	2.2	1.8	3.1	10.2	1.8	3.1	2.2	22.2	225
労働者出身	23.0	38.1	9.4	10.1	18.5	10.1	9.4	0.0	12.9	33.1	5.8	2.2	0.7	2.2	14.4	5.0	5.0	0.7	23.0	139

表5-12 生活上の問題(女性)

	家計の 苦しさ	自分の 健康	自分の 転職	自由 時間	子ども の教育	子ども の進学	子ども の就職	親の 引当	親の 扶養	親の 健康	親との 不和	親との 不和	親との 不和	親との 不和	住宅 の老朽	隣所 の騒音	地域 の環境	その他 特になし	N		
A. 安定的経営・管理出身	17.2	27.6	3.4	10.3	20.7	27.6	20.7	0.0	17.2	27.6	6.9	3.4	3.4	3.4	10.3	3.4	6.9	0.0	20.7	29	
A-1. 安定的経営・管理階級	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1	
A-2. 自営業	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2	
A-3. 安定的労働階級	20.0	40.0	20.0	40.0	20.0	40.0	20.0	0.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0	20.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5	
A-4. 不安定的労働階級	0.0	14.3	0.0	0.0	42.9	28.6	42.9	0.0	0.0	28.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	28.6	7	
A-5. 無職	21.4	35.7	0.0	7.1	14.3	14.3	7.1	0.0	21.4	35.7	14.3	7.1	7.1	0.0	7.1	7.1	14.3	0.0	28.6	14	
a-1. 経営・管理出身	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	50.0	0.0	2	
a-2. 自営業出身	0.0	27.3	0.0	0.0	27.3	9.1	18.2	0.0	18.2	35.4	9.1	0.0	9.1	0.0	9.1	0.0	9.1	0.0	27.3	11	
a-3. 労働者出身	25.0	31.3	6.3	18.8	18.8	43.8	25.0	0.0	18.8	25.0	6.3	6.3	0.0	6.3	12.5	0.0	0.0	0.0	12.5	16	
B. 不安定経営・管理出身	16.7	33.3	3.3	6.7	13.3	20.0	10.0	0.0	6.7	16.7	3.3	0.0	0.0	0.0	13.3	3.3	10.0	3.3	26.7	30	
B-1. 不安定経営・管理階級	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	2	
B-2. 自営業	20.0	40.0	0.0	40.0	0.0	40.0	20.0	0.0	0.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0	40.0	0.0	20.0	20.0	0.0	5	
B-3. 安定的労働階級	0.0	33.3	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	3	
B-4. 不安定的労働階級	33.3	16.7	0.0	0.0	33.3	33.3	33.3	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	16.7	16.7	0.0	16.7	6	
B-5. 無職	14.3	35.7	7.1	0.0	7.1	7.1	0.0	0.0	7.1	14.3	7.1	0.0	0.0	0.0	7.1	0.0	7.1	0.0	35.7	14	
b-1. 経営・管理出身	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	20.0	0.0	60.0	5	
b-2. 自営業出身	16.7	50.0	0.0	5.6	11.1	11.1	11.1	0.0	5.6	22.2	5.6	0.0	0.0	0.0	11.1	0.0	5.6	5.6	16.7	18	
b-3. 労働者出身	28.6	14.3	14.3	14.3	14.3	42.9	0.0	0.0	14.3	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	14.3	14.3	0.0	28.6	7	
C. 自営業出身	11.2	40.2	4.7	12.1	10.3	8.4	2.8	0.9	3.7	28.0	1.9	3.7	2.8	1.9	8.4	0.9	4.7	0.9	25.2	107	
C-1. 自営業	9.1	38.6	4.5	22.7	9.1	13.6	4.5	0.0	9.1	27.3	0.0	2.3	2.3	0.0	4.5	2.3	4.5	0.0	20.5	44	
C-2. 安定的労働階級	0.0	33.3	0.0	16.7	33.3	16.7	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	33.3	6	
C-3. 不安定的労働階級	11.1	33.3	11.1	5.6	16.7	5.6	5.6	0.0	0.0	44.4	5.6	11.1	0.0	5.6	5.6	0.0	5.6	5.6	33.3	18	
C-4. 無職	15.4	46.2	2.6	2.6	5.1	2.6	0.0	2.6	0.0	23.1	2.6	2.6	5.1	2.6	12.8	0.0	5.1	0.0	25.6	39	
c-1. 経営・管理出身	16.7	0.0	16.7	0.0	16.7	16.7	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	16.7	0.0	0.0	33.3	6	
c-2. 自営業出身	10.5	43.4	5.3	10.5	7.9	6.6	1.3	0.0	3.9	31.6	2.6	3.9	2.6	2.6	5.3	0.0	6.6	1.3	22.4	76	
c-3. 労働者出身	12.0	40.0	0.0	20.0	16.0	12.0	8.0	0.0	4.0	24.0	0.0	4.0	0.0	0.0	16.0	0.0	0.0	0.0	32.0	25	
D. 不安定的労働者出身	15.0	33.1	8.8	15.0	16.3	10.6	5.6	1.3	6.3	31.9	3.8	1.3	1.3	0.6	12.5	2.5	5.0	1.9	25.6	160	
D-1. 安定的労働階級	7.0	20.9	4.7	20.9	11.6	4.7	2.3	0.0	4.7	30.2	7.0	0.0	2.3	0.0	18.6	0.0	0.0	0.0	25.6	43	
D-2. 不安定的労働階級	27.6	34.5	20.7	13.8	22.4	22.4	10.3	3.4	5.2	23.3	3.4	3.4	1.7	1.7	12.1	5.2	6.9	3.4	17.2	58	
D-3. 無職	8.5	40.7	0.0	11.9	13.6	3.4	3.4	0.0	8.5	35.6	1.7	0.0	0.0	0.0	8.5	1.7	6.8	1.7	33.9	59	
d-1. 経営・管理出身	0.0	28.6	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	28.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	28.6	7	
d-2. 自営業出身	16.9	36.9	6.2	15.4	15.4	13.8	12.3	3.1	3.1	30.8	3.1	1.5	3.1	0.0	12.3	1.5	7.7	1.5	26.2	65	
d-3. 労働者出身	14.8	30.7	11.4	15.9	17.0	9.1	1.1	0.0	9.1	33.0	4.5	1.1	0.0	1.1	13.6	3.4	3.4	2.3	25.0	88	
E. 不安定的労働者出身	25.4	44.4	9.5	7.9	20.6	12.7	7.9	3.2	12.7	33.3	4.8	6.3	0.0	3.2	11.1	3.2	4.8	1.6	22.2	63	
E-1. 不安定的労働階級	31.6	36.8	10.5	10.5	13.2	15.8	7.9	5.3	10.5	36.8	5.3	5.3	0.0	0.0	13.2	2.6	2.6	2.6	23.7	38	
E-2. 無職	16.0	56.0	8.0	4.0	32.0	8.0	8.0	0.0	16.0	28.0	4.0	8.0	0.0	8.0	8.0	4.0	8.0	0.0	20.0	25	
e-1. 経営・管理出身	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	33.3	0.0	0.0	33.3	3	
e-2. 自営業出身	22.6	46.2	9.7	9.7	29.0	19.4	6.5	0.0	12.9	25.8	3.2	6.5	0.0	6.5	12.9	3.2	3.2	0.0	16.1	31	
e-3. 労働者出身	27.6	44.8	10.3	6.9	13.8	3.4	10.3	6.9	13.8	41.4	6.9	6.9	0.0	0.0	3.4	0.0	6.9	3.4	27.6	29	
F. 無職出身	9.1	77.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	18.2	13.6	0.0	0.0	0.0	4.5	0.0	0.0	4.5	13.6	22	
f-1. 自営業出身	8.3	75.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	12	
f-2. 労働者出身	10.0	80.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	30.0	30.0	0.0	0.0	0.0	10.0	0.0	0.0	10.0	0.0	10	
合計	15.6	38.7	6.6	11.4	14.6	11.7	6.3	1.2	7.1	29.0	4.1	2.7	1.5	1.5	10.7	2.2	5.1	1.7	24.1	411	
階級	安定的経営・管理階級	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1	
	不安定経営・管理階級	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	2	
	自営業	11.8	37.3	3.9	23.5	7.8	19.6	7.8	0.0	7.8	27.5	0.0	2.0	2.0	0.0	7.8	2.0	5.9	2.0	17.6	51
階級	安定的労働階級	7.0	24.6	5.3	21.1	15.8	8.8	3.5	0.0	5.3	28.1	5.3	0.0	1.8	1.8	19.3	0.0	0.0	24.6	57	
	不安定的労働階級	25.2	33.1	14.2	10.2	20.5	18.9	11.8	3.1	6.3	32.3	3.9	4.7	0.8	1.6	11.0	3.9	5.5	3.1	22.0	127
	無職	12.7	48.0	2.3	5.8	12.1	4.6	2.9	0.6	7.5	27.7	5.2	2.3	1.7	1.7	8.7	1.7	6.4	1.2	27.2	173
出身	経営・管理出身	13.0	13.0	4.3	0.0	13.0	4.3	4.3	0.0	13.0	0.0	0.0	4.3	0.0	17.4	13.0	8.7	0.0	39.1	23	
	自営業出身	14.1	43.2	5.2	10.3	14.1	10.8	7.0	0.9	5.6	28.6	3.3	2.8	2.3	1.9	8.9	0.9	6.1	1.4	22.5	213
	労働者出身	17.7	36.6	8.6	14.3	15.4	12.6	5.7	1.1	9.7	31.4	5.7	2.9	0.0	1.1	12.0	2.3	3.4	2.3	24.0	175

一方、生活上の問題についてみると、表5-11、表5-12のように、男女とも自分の健康か家族の健康が、世帯、個人、出身を問わず、ほとんどの階級において、もっとも多くあげられている（女性の経営・管理出身者は「とくになし」がもっとも多い）。ここから、階級の違いを超えた健康への意識の強さと他の領域での問題の少なさが浮き彫りになる。その中で、特徴的なことは、不安定労働者世帯の男性や男性の個人階級としての不安定労働者階級で、自分の健康と同じ割合で家計の苦しさが生活上の問題としてあげられていることである。ただし、同じ不安定労働者階級であっても、自営業世帯の場合には、家計の苦しさをあげる者の割合が少なく、安定的労働者世帯、不安定労働者世帯の不安定労働者階級とは異なっている。安定的労働者世帯であれば、それに属する不安定労働者階級が家計の苦しさをあげたとしても、「個人の財布」のことを意識している可能性が高い。これに対し、不安定労働者世帯の場合、不安定労働者階級のいう「家計の苦しき」は、彼らが主たる家計支持者であるため、文字どおり世帯の家計に関しての指摘に他ならない。したがって、このことは、不安定労働者階級の場合には、すでに見た仕事上の「賃金の安さ」の問題は他の階級とは異なり、たんに賃金が仕事に見合っていないだけでなく、家計を維持する上でも十分ではないことを意味している。

## 第2項 労働—生活世界の満足度

以上、仕事上の問題点、生活上の問題点から、日常生活の評価を明らかにしてきた。だが、日常生活の評価は以上のような現状に対する問題点の指摘からだけではなく、現状に対する満足度からも検討する必要がある。

そこで、日常生活、いいかえれば労働—生活世界の諸側面ごとの満足度をまとめたのが、表5-13、表5-14である。このうち、仕事の内容、勤め先が労働世界、学歴、余暇活動、住宅、地域環境が生活世界、収入が両者を媒介する領域を示し、それらをトータルに捉える項目として生活全般が位置づけられる。

ここから、男性全体の特徴として、収入と学歴に満足している者が少なく、それ以外の項目で満足している者が多いことがわかる。しかし、これを個人階級別に見ると、階級毎に異なる傾向が見られる。まず、安定的経営・管理階級に属する人々の場合、仕事の内容、勤め先といった労働世界に関する項目に対して満足感を持っている者が76.4%、82.3%ときわめて高く、逆に収入や生活世界に関わる項目に対して、満足派は30%台と少なくなっている。そのため、生活全般も満足派は35.3%にとどまっている。仕事内容や勤め先には満足しているものの、それ以外の点では必ずしも満足していない者が多数派であることがうかがえる。逆にいえば、労働世界にしか満足感をえられない者の多さがこの階級の特徴といえる。安定的経営・管理階級は、その社会的地位の高さにもかかわらず、生活世界ではけっして満足度をえられない者が多数派を構成していることが明らかになる。これに対し、同じ経営・管理階級であっても、不安定経営・管理階級の場合には、仕事の内容、勤め先だけでなく、収入以外のいずれの項目でも過半数の者が満足感を持っている。なかでも、仕事の内容、勤め先、住宅、生活全般が70%以上で満足感を持っている者がきわめて多くなっている。したがって、この階級に属する者たちは、安定的経営・管理階級とは対照的に労働—生活世界に関しての満足感が高いといえる。自営業層になると、全体的に不安定経営・管理階級に近い傾向を示すものの、学歴に満足する者の割合が過半数を割り、7割を超える項目がなくなる点で異なった特徴が見いだせる。したがって、自営業層の場合、安定的経営・管理階級と不安定経営・管理階級の中間に位置していると考えられる。これが、安定的労働者階級になると、まったく異なる特徴が見られるようになる。満足派が50%を超えるのは仕事の内容、勤め先と地域環境のみとなる。しかも、それもすべて50%台にとどまっている。したがって、この階級は生活世界に満足できない者が多いだけでなく、労働世界に満足できる者もそれほど多いわけでもない。そのうえ、収入などは19.0%の者が満足しているにすぎない。つまり、全体として現状に満足する者の割合が少ないといえる。だが、同じ労働者階級でも、不安定労働者階級になると、さすがに勤め先に満足している者が5割を切るものの、住宅、地域環境、生活全般で過半数を超える満足派が見いだせる。とくに住宅では70.5%の者が満足であるとしている。それゆえ、この階級では安定的労働者階級よりも満足感が高い者が多いと考えられる。なお、労働世界のない無職層

の場合には、労働世界以外の項目すべてで満足派が過半数に達している。

以上のような個人階級ごとの特徴はそれぞれの個人階級と同一の階級的位置をもつ世帯階級の場合にもほぼ共通している。逆にいえば、それは世帯階級が異なっても、個人階級が同一の場合、労働—生活世界に関する満足感は共通していることを意味している。

ただし、不安定労働者階級だけは、彼らの属する世帯階級によって大きく異なる特徴が見いだせる。それは、不安定労働者階級のうち、安定的労働者世帯や不安定労働者世帯に属する者は60%が仕事の内容に満足しているのに対し、自営業世帯に属する者だけは36.4%しかいない点に示されている。しかも、自営業世帯に属する不安定労働者階級は、収入でも満足している者が9.1%と極端に少なく、この点でも他の世帯階級に属する不安定労働者階級とは大きく異なっている。

一方、出身階級で見ると、自営業出身の場合、収入、学歴以外の項目で過半数の満足派がおり、経営・管理出身→労働者出身になるにしたがって満足派が過半数の項目が少なくなっている。ただし、学歴の項目を除けば、各項目とも出身階級間の満足派の割合にはそれほど大きな違いが見られないことも事実である。なお、学歴の項目は、自営業出身と労働者出身の満足派が3割台（それぞれ37.1%、38.9%）であるのに対し、経営・管理出身は62.5%になっている。また、世帯階級と出身階級の間関係を見ると、自営業世帯のように、ほぼいずれの項目でも自営業出身よりも労働者出身に満足感を示す者が少ないといった事実も見られる。そこには、過去の生活の歩みの違いが少なからず反映しているといえる。

これに対し、女性の場合、全体の特徴として、収入、学歴、余暇活動に満足している者が少なく、それ以外の項目で満足している者が多いことがわかる。個人階級別に見ると、自営業層の場合、収入と学歴以外は満足している者の方が多い。とくに生活全般では、71.8%が満足派に属している。これに対し、安定的労働者階級では、学歴で満足派が57.9%となり、すべての階級の中で最高となる。逆に、仕事内容、余暇では満足派が50%を切るようになる。これは満足できる学歴がありながら、仕事内容がそれに見合ったものでなく、余暇も仕事の拘束のため十分にとれないと感じていることを示している。さらに不安定労働者階級になると、仕事の内容に満足する者の割合は安定的労働者階級よりも増加し50%を超える（52.4%）が、勤め先、学歴、住宅に関して満足できる者が50%を切るようになる。その結果、過半数が満足派になっているのは、仕事の内容、地域の環境、生活全般の3項目のみになる。しかも、この3項目とも50%台にとどまっている。それだけ、この層に労働—生活世界に満足できない層が多いことがうかがえる。なお、労働世界のない無職層も過半数の者が満足しているのは、住宅、地域環境、生活全般の3項目に限られている。

だが、世帯階級で見ると、男性の場合と異なり、無職層がそれぞれの世帯階級に数多く存在しているため、個人階級の特徴と必ずしも同一にはならない場合もでてくる。たしかに、自営業世帯は、自営業層と同じ傾向が見られるが、安定的労働者世帯では、満足する者が過半数の項目は安定的労働者階級とは異なり、住宅、地域環境、生活全般の3項目に限られる。それは、むしろ無職層と同じ傾向であるといえる。不安定労働者世帯も満足派が過半数になるのは地域環境のみとなり、不安定労働者階級とは大きな違いが見られる。さらには、無職世帯の場合にも、生活全般が4割を切る点で無職層と大きく異なっている。なお、個人階級がほんのわずかしかなかった安定的経営・管理層、不安定経営・管理層は収入、余暇活動で満足する者が50%を切る以外は、すべての項目で満足する者が過半数に達している。こうした事実は、各世帯に属する無職層の動向が世帯階級の特徴を基本的に規定していることを示している。逆にいえば、どの世帯階級に属するののかによって、同じ無職層でも、満足をえている項目に違いがあり、その違いが結果として世帯階級の特徴の相違をもたらしていると考えることができる。その意味で、女性の場合、ここでも無職層の動向が大きな意味をもっていることが明らかになる。なお、出身階級で見ると、男性と異なり、経営・管理出身の満足度の高さが際立ち、それに自営業出身→労働者出身が続く形になっている。

表5-13 労働—生活世界における満足感（満足+どちらかといえば満足）（男性）

	仕事の内容	勤め先	収入	学歴	余暇活動	住宅	地域環境	生活全般	N
A. 安定的経営・管理世帯	78.9	84.3	36.8	45.0	47.3	45.0	45.0	45.0	20
A-1. 安定的経営・管理階級	76.4	82.3	35.3	35.3	37.5	35.3	35.3	35.3	17
A-2. 自営業層	100.0	100.0	50.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	2
A-3. 安定的労働者階級	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0
A-4. 不安定労働者階級	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0
A-5. 無職層	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	1
a-1. 経営・管理出身	100.0	100.0	50.0	100.0	100.0	100.0	100.0	66.6	3
a-2. 自営業出身	87.5	87.5	37.5	37.5	37.5	37.5	37.5	50.0	8
a-3. 労働者出身	66.6	77.7	33.3	33.3	37.5	33.3	33.3	33.3	9
B. 不安定経営・管理世帯	70.4	73.1	42.9	51.8	57.2	71.4	57.2	75.0	28
B-1. 不安定経営・管理階級	77.3	71.4	45.5	52.4	54.5	77.3	54.6	72.7	22
B-2. 自営業層	50.0	100.0	50.0	50.0	50.0	0.0	100.0	100.0	2
B-3. 安定的労働者階級	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0	100.0	100.0	100.0	1
B-4. 不安定労働者階級	50.0	50.0	50.0	100.0	50.0	100.0	50.0	50.0	2
B-5. 無職層	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0	1
b-1. 経営・管理出身	66.6	33.3	66.6	100.0	66.7	100.0	33.3	66.6	3
b-2. 自営業出身	73.3	73.3	46.6	40.0	53.4	73.4	53.3	66.6	15
b-3. 労働者出身	66.6	87.5	30.0	55.5	60.0	60.0	70.0	90.0	10
C. 自営業世帯	57.2	48.9	27.0	42.9	56.2	55.6	55.5	52.8	91
C-1. 自営業層	60.9	50.0	31.2	47.4	63.3	58.1	55.7	58.1	62
C-2. 安定的労働者階級	56.3	43.8	18.8	28.5	35.3	43.8	62.5	37.6	16
C-3. 不安定労働者階級	36.4	50.0	9.1	40.0	54.6	60.0	54.6	54.5	11
C-4. 無職層	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	2
c-1. 経営・管理出身	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0
c-2. 自営業出身	60.8	51.4	26.4	42.7	58.3	59.8	59.7	57.5	73
c-3. 労働者出身	41.1	38.9	29.4	43.8	47.0	38.9	38.9	33.4	18
D. 安定的労働者世帯	50.8	58.0	24.6	34.3	46.7	52.2	53.2	48.5	140
D-1. 安定的労働者階級	49.6	59.6	19.1	34.2	43.0	47.0	50.8	46.9	115
D-2. 不安定労働者階級	60.0	46.7	40.0	20.0	57.2	73.3	60.0	46.7	15
D-3. 無職層	0.0	0.0	75.0	62.5	77.7	80.0	70.0	70.0	10
d-1. 経営・管理出身	33.3	33.3	11.1	44.4	22.2	33.3	44.4	33.3	9
d-2. 自営業出身	61.0	66.1	26.9	27.3	43.1	57.3	56.7	43.3	67
d-3. 労働者出身	42.4	53.6	24.2	40.4	53.9	49.2	50.8	56.2	64
E. 不安定労働者世帯	60.0	46.4	23.4	30.4	45.6	69.5	63.1	58.7	46
E-1. 不安定労働者階級	60.0	46.4	24.5	31.8	45.4	70.4	63.7	59.1	44
E-2. 無職層	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	50.0	50.0	2
e-1. 経営・管理出身	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1
e-2. 自営業出身	59.1	55.6	30.4	36.3	54.5	81.8	77.3	63.7	22
e-3. 労働者出身	59.1	36.4	17.3	26.0	39.1	60.8	52.1	56.5	23
F. 無職世帯	0.0	0.0	50.0	57.2	61.6	69.3	57.2	61.6	13
f-1. 自営業出身	0.0	0.0	60.0	71.4	83.4	83.3	71.5	66.7	6
f-2. 労働者出身	0.0	0.0	42.9	42.9	42.9	57.2	42.9	57.2	7
合 計	57.4	56.7	28.2	39.0	50.6	57.3	55.2	53.5	338
再掲									
個人階級	安定的経営・管理階級	76.4	82.3	35.3	35.3	37.5	35.3	35.3	17
	不安定経営・管理階級	77.3	71.4	45.5	52.4	54.5	77.3	72.7	22
	自営業層	61.8	53.0	32.3	49.2	64.0	57.6	60.6	66
	安定的労働者階級	50.0	58.0	19.0	33.4	42.5	46.9	46.2	132
	不安定労働者階級	56.1	47.0	26.0	32.4	49.3	70.5	55.5	72
	無職層	0.0	0.0	54.2	51.8	66.6	69.0	62.1	29
出身	経営・管理出身	53.4	46.7	26.6	62.5	43.8	56.3	43.8	16
	自営業出身	62.8	60.6	30.0	37.1	52.2	62.3	53.9	191
	労働者出身	49.1	52.2	25.8	38.9	49.3	50.0	54.2	131

表5-14 労働—生活世界における満足感（満足+どちらかといえば満足）（女性）

	仕事の 内容	勤め先	収 入	学 歴	余 暇 活 動	住 宅	地 域 環 境	生 活 全 般	N	
A. 安定的経営・管理世帯										
	64.3	61.6	48.1	51.8	48.1	62.9	62.9	74.1	27	
A-1. 安定的経営・管理階級	100.0	100.0	100.0	0.0	100.0	100.0	100.0	100.0	1	
A-2. 自営業層	50.0	50.0	0.0	100.0	50.0	100.0	50.0	100.0	2	
A-3. 安定的労働者階級	40.0	40.0	60.0	100.0	20.0	60.0	40.0	80.0	5	
A-4. 不安定労働者階級	83.3	80.0	33.3	50.0	66.7	50.0	100.0	66.7	6	
A-5. 無職層	0.0	0.0	53.9	30.8	46.2	61.6	53.9	69.2	13	
a-1. 経営・管理出身	0.0	0.0	0.0	100.0	50.0	100.0	50.0	0.0	2	
a-2. 自営業出身	100.0	100.0	60.0	30.0	60.0	50.0	80.0	80.0	10	
a-3. 労働者出身	54.6	50.0	46.7	60.0	40.0	66.6	53.3	80.0	15	
B. 不安定経営・管理世帯										
	60.0	66.7	48.2	66.6	42.3	59.2	59.2	60.7	28	
B-1. 不安定経営・管理階級	50.0	50.0	100.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	2	
B-2. 自営業層	80.0	75.0	60.0	75.0	50.0	40.0	50.0	100.0	5	
B-3. 安定的労働者階級	50.0	100.0	33.3	100.0	33.3	66.7	66.6	66.7	3	
B-4. 不安定労働者階級	50.0	50.0	16.7	66.7	33.4	66.7	33.3	33.3	6	
B-5. 無職層	0.0	0.0	53.9	58.3	45.5	63.7	75.0	58.3	12	
b-1. 経営・管理出身	50.0	100.0	40.0	100.0	50.0	75.0	50.0	75.0	4	
b-2. 自営業出身	62.5	62.5	47.0	62.5	43.8	64.7	68.8	64.7	17	
b-3. 労働者出身	60.0	60.0	57.2	57.2	33.3	33.3	42.9	42.9	7	
C. 自営業世帯										
	62.1	52.5	31.4	46.5	56.7	60.5	61.9	64.4	90	
C-1. 自営業層	61.5	51.3	38.5	35.1	53.9	67.5	67.5	66.6	39	
C-2. 安定的労働者階級	71.5	83.3	42.9	66.6	71.4	71.5	100.0	85.7	7	
C-3. 不安定労働者階級	61.1	42.9	17.7	53.0	58.8	47.0	58.8	58.8	17	
C-4. 無職層	0.0	0.0	26.9	53.9	55.5	55.5	46.5	59.2	27	
c-1. 経営・管理出身	100.0	100.0	20.0	80.0	60.0	20.0	60.0	80.0	5	
c-2. 自営業出身	63.0	51.3	29.7	45.1	61.0	60.9	61.6	60.9	64	
c-3. 労働者出身	55.5	50.0	40.0	42.2	42.9	68.2	63.7	71.5	21	
D. 安定的労働者世帯										
	46.5	48.4	32.8	49.6	42.0	56.9	58.5	56.5	140	
D-1. 安定的労働者階級	43.2	58.2	41.8	48.9	36.4	61.4	61.4	59.1	44	
D-2. 不安定労働者階級	50.0	41.2	24.6	50.9	42.6	47.3	52.7	56.4	55	
D-3. 無職層	0.0	0.0	35.3	48.7	47.5	65.0	63.5	53.6	41	
d-1. 経営・管理出身	60.0	60.0	71.4	42.9	28.6	71.5	57.2	85.7	7	
d-2. 自営業出身	48.7	48.5	39.2	49.1	43.4	56.6	55.6	55.5	54	
d-3. 労働者出身	43.8	47.4	25.0	50.6	42.3	55.7	60.8	54.4	79	
E. 不安定労働者世帯										
	47.2	45.2	27.8	43.4	42.8	41.8	54.5	47.2	55	
E-1. 不安定労働者階級	47.2	45.2	23.7	38.9	47.3	43.2	45.9	43.2	37	
E-2. 無職層	0.0	0.0	37.5	52.9	33.3	38.9	72.2	55.6	18	
e-1. 経営・管理出身	50.0	50.0	33.3	33.3	100.0	66.7	66.7	66.7	3	
e-2. 自営業出身	46.7	50.0	33.3	39.1	30.7	44.0	60.0	40.0	25	
e-3. 労働者出身	47.4	41.2	22.2	48.1	48.1	37.0	48.1	51.9	27	
F. 無職世帯										
	0.0	0.0	41.6	45.5	50.0	50.0	53.9	38.5	13	
f-1. 自営業出身	0.0	0.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	8	
f-2. 労働者出身	0.0	0.0	25.0	33.3	50.0	50.0	60.0	20.0	5	
合 計										
	52.8	50.9	34.5	49.3	46.7	55.8	59.0	58.1	353	
再掲 個 人 階 級	安定的経営・管理階級	100.0	100.0	100.0	0.0	100.0	100.0	100.0	100.0	1
	不安定経営・管理階級	50.0	50.0	100.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	2
	自営業層	63.1	53.5	39.1	41.8	53.3	66.0	65.2	71.8	46
	安定的労働者階級	46.5	61.4	43.1	57.9	38.9	62.7	64.4	64.5	59
	不安定労働者階級	52.4	44.9	23.4	48.3	47.1	47.1	52.9	52.1	121
	無職層	0.0	0.0	38.6	49.1	47.1	57.0	60.0	55.7	124
	出 身	経営・管理出身	63.6	72.7	40.9	66.7	52.3	61.9	57.1	71.4
自営業出身		56.2	52.1	37.4	46.5	49.2	56.5	60.7	57.3	178
労働者出身		48.2	47.6	30.2	50.0	43.0	54.2	57.5	57.1	154

### 第3項 労働—生活世界の多面的評価

人々は、客観的な日常生活を評価する時、様々な視点をを用いる。過去の労働—生活世界と比較して現在の日常生活を評価する場合もあるし、同時世界と比較する場合もある。同時世界といっても、身の回りの人々から諸外国の人々の労働—生活世界まで、その範囲はきわめて広い。しかも、どのような視点をを用いるかによって、日常生活の評価は大きく異なってくる。客観的に一つの現実しかない日常生活に対して、多面的な評価が下される可能性が存在しているのである。

この点を検討するため、日常生活を職場での生活、家庭での生活、ものの豊かさ、心の豊かさの4つの領域にわけ、それぞれを自分自身の過去の生活との比較、身の回りの人々との比較、東京に住む人々との比較、アジア諸国の人々との比較、アメリカ合衆国の人々との比較という5つの視点からの評価について質問した。その結果を比較の視点と領域の二つの側面から検討してみよう。その際、いずれの領域のいずれの視点からの評価も「悪い」ないし「非常に悪い」というマイナスの評価はきわめて少なく、「ふつう」か「よい」「非常によい」というプラスの評価が基本になっている。そのため、以下では、とくに各領域ごと、各視点ごとのプラスの評価（「よい」＋「非常によい」）について見ていく。

まず、過去の労働—生活世界と比較して現在の日常生活を評価した結果を見てみると、男性の場合、全体としてのものの豊かさに対する評価がもっとも高く、心の豊かさに対する評価がもっとも低くなっている（表5-15）。これを、個人階級別に検討すると、いずれの階級においても、ものの豊かさに対する評価がほぼ40%~50%台でもっとも高く、家庭生活に対する評価がほぼ同じ割合でこれに続く。しかし、もっとも評価の低いものは階級によって異なっている。不安定経営・管理階級、安定的労働者階級、不安定労働者階級、無職層では、心の豊かさに対する評価がもっとも低く、30%を超える階級はない。とくに安定的経営・管理階級の心の豊かさに対する評価の低さ（5.9%）が目につく。これに対し、不安定経営・管理階級、自営業層の場合、職場生活が最低の評価になっている。ただし、不安定経営・管理階級、自営業層では、各領域の中で職場生活の評価が最低とはいえ、他の階級と比べると、職場生活の評価は上位1、2位（36.3%、34.9%）であり、決して低いものではない。しかも、この二つの階級では、心の豊かさが各領域の中で、職場生活について評価の低い領域になっている。その意味で、過去と比べた場合、ものの豊かさや家庭生活の評価の相対的な高さと心の豊かさの評価の相対的な低さは、いずれの個人階級にも、ほぼ共通しているといえる。こうした傾向は、世帯階級、出身階級の場合にもほぼ共通している。ただし、無職世帯で心の豊かさ（8.3%）とともに、ものの豊かさに対する評価が低く（25.0%）、自営業世帯の不安定労働者階級でこころの豊かさに対する評価が高くなる反面（45.5%）、ものの豊かさに対する評価（27.3%）が低くなっている。このうち、前者は、明らかにかつて家族成員のいずれかが働いていたと思われる無職世帯の過去と比べた経済的基盤の弱さを反映しているが、後者の場合、その要因は必ずしも明確ではない。

女性の場合にも、ものの豊かさに対する評価は個人階級、世帯階級、出身階級のほぼすべてにわたって高くなっている。家庭生活に対する評価もこれに準じている。しかも、男性と異なり、心の豊かさに対する評価も必ずしも低くない。女性全体で見て、心の豊かさに対するプラスの評価は39.0%で、個人階級のうち、不安定労働者階級が30%台（32.0%）である以外は、すべて40%以上である。世帯階級では心の豊かさに対する不安定労働者世帯（29.6%）と無職世帯（18.2%）の評価が3割を切り低くなっているが、各領域で最低の評価になっているのは無職世帯のみである。女性の場合、過去と比べ、ものや家庭生活だけでなく、心も豊かになったと感じる者が男性よりも相対的に多いということである。その中で、目につくのは、無職世帯の全般的な評価の低さと、不安定労働者階級、および不安定労働者世帯に属する人々の職場生活に対する評価の低さである。このうち、無職世帯はものの豊かさ、家庭生活が過去よりも良くなったとこたえた者は25.0%しかおらず、心の豊かさに至ってはすでに見たように18.2%になっている。さらに、個人的に見れば同じ無職層でも、他の世帯階級の無職層と大きく異なっている。とくに不安定労働者世帯以外の無職層では、各領域のいずれかにほぼ50%以上の高い評価を与えており、これらの層との違いが大きい。これに対し、不安定労働者世帯の場合、職場生活に対する高い評価を与えるのは16.7%しか

表5-15 過去の生活との比較（非常によい+よい）

	男 性					女 性					
	職 場 生 活	家 庭 生 活	も の の 豊 かさ	心 の 豊 かさ	N	職 場 生 活	家 庭 生 活	も の の 豊 かさ	心 の 豊 かさ	N	
A. 安定的経営・管理世帯	36.9	45.0	45.0	15.0	18	40.0	46.5	55.5	51.8	27	
A-1. 安定的経営・管理階級	29.4	41.2	41.2	5.9	16	100.0	100.0	100.0	100.0	1	
A-2. 自営業層	100.0	100.0	100.0	100.0	2	100.0	50.0	100.0	50.0	2	
A-3. 安定的労働者階級	0.0	0.0	0.0	0.0	0	50.0	75.0	100.0	25.0	4	
A-4. 不安定労働者階級	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0.0	28.6	57.2	42.9	7	
A-5. 無職層	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0.0	42.9	30.8	61.5	13	
a-1. 経営・管理出身	50.0	33.3	66.6	33.3	2	0.0	50.0	0.0	0.0	2	
a-2. 自営業出身	37.5	62.5	62.5	25.0	7	50.0	36.4	50.0	70.0	10	
a-3. 労働者出身	33.3	33.3	22.2	0.0	9	37.5	53.3	66.6	46.7	15	
B. 不安定経営・管理世帯	33.3	42.8	50.0	42.9	26	43.8	58.6	62.1	48.2	27	
B-1. 不安定経営・管理階級	36.3	50.0	54.6	45.4	20	50.0	50.0	0.0	50.0	2	
B-2. 自営業層	0.0	0.0	0.0	0.0	2	60.0	80.0	80.0	80.0	5	
B-3. 安定的労働者階級	0.0	0.0	100.0	100.0	1	66.7	33.3	66.7	33.3	3	
B-4. 不安定労働者階級	50.0	0.0	0.0	0.0	2	16.7	66.7	83.4	50.0	6	
B-5. 無職層	0.0	100.0	100.0	100.0	1	0.0	53.9	53.9	38.5	11	
b-1. 経営・管理出身	66.7	33.3	33.3	33.3	3	50.0	60.0	60.0	60.0	5	
b-2. 自営業出身	26.7	26.7	53.3	33.3	14	44.4	47.1	58.8	35.3	15	
b-3. 労働者出身	33.3	70.0	50.0	60.0	9	40.0	85.7	71.4	71.4	7	
C. 自営業世帯	33.7	34.7	43.7	36.5	92	43.8	41.0	51.0	42.3	88	
C-1. 自営業層	33.9	37.9	43.2	36.4	65	48.6	50.0	55.0	45.0	36	
C-2. 安定的労働者階級	31.3	18.8	50.0	29.4	14	71.4	57.1	57.1	57.1	5	
C-3. 不安定労働者階級	36.4	36.4	27.3	45.5	11	20.0	16.7	47.1	23.5	16	
C-4. 無職層	0.0	50.0	100.0	50.0	2	0.0	39.4	47.1	45.4	31	
c-1. 経営・管理出身	0.0	0.0	0.0	0.0	0	100.0	42.9	57.2	57.2	7	
c-2. 自営業出身	32.9	37.8	44.7	39.5	73	42.1	43.4	53.6	36.8	62	
c-3. 労働者出身	37.5	23.8	40.0	25.0	19	41.2	33.3	40.9	54.5	19	
D. 安定的労働者世帯	33.6	51.7	51.3	22.9	140	30.5	48.6	52.0	38.0	138	
D-1. 安定的労働者階級	35.4	55.6	50.5	24.3	112	31.8	50.0	61.3	40.9	44	
D-2. 不安定労働者階級	20.0	33.3	46.7	14.2	15	29.4	44.8	46.6	33.4	51	
D-3. 無職層	0.0	40.0	64.2	18.2	13	0.0	52.2	50.0	40.9	43	
d-1. 経営・管理出身	11.1	66.7	44.4	11.1	8	20.0	42.9	57.1	42.9	7	
d-2. 自営業出身	31.8	48.0	54.3	26.9	70	29.4	45.6	52.7	39.3	52	
d-3. 労働者出身	39.0	53.9	49.3	20.3	62	32.2	51.2	51.2	36.6	79	
E. 不安定労働者世帯	28.9	36.0	40.8	26.0	46	16.7	32.2	32.8	29.6	59	
E-1. 不安定労働者階級	28.9	37.0	42.2	28.2	44	16.7	38.5	29.0	29.0	37	
E-2. 無職層	0.0	25.0	25.0	0.0	2	0.0	21.7	39.1	30.4	22	
e-1. 経営・管理出身	100.0	0.0	0.0	0.0	1	50.0	66.7	33.3	100.0	3	
e-2. 自営業出身	30.4	38.4	38.4	23.0	23	14.2	33.3	34.4	20.6	28	
e-3. 労働者出身	23.8	34.8	45.4	30.4	22	15.0	27.5	31.0	31.0	28	
F. 無職世帯	0.0	46.2	25.0	8.3	12	0.0	25.0	25.0	18.2	11	
f-1. 自営業出身	0.0	50.0	20.0	0.0	5	0.0	0.0	14.3	0.0	7	
f-2. 労働者出身	0.0	42.9	28.6	14.3	7	0.0	60.0	40.0	50.0	4	
合 計	33.1	43.6	46.4	27.7	334	33.0	43.8	48.8	39.0	350	
再掲 個 人 階 級	安定的経営・管理階級	29.4	41.2	41.2	5.9	16	100.0	100.0	100.0	100.0	1
	不安定経営・管理階級	36.3	50.0	54.6	45.4	20	50.0	50.0	0.0	50.0	2
	自営業層	34.9	38.6	43.7	37.1	69	51.3	53.0	59.6	49.0	43
	安定的労働者階級	34.6	50.7	50.8	25.6	127	39.6	51.8	63.7	41.4	56
	不安定労働者階級	28.8	35.2	39.7	27.4	72	22.3	39.1	43.6	32.0	117
	無職層	0.0	41.7	47.1	16.2	30	0.0	41.1	43.9	40.1	131
出 身	経営・管理出身	33.4	50.1	43.8	18.8	14	45.5	50.0	50.0	54.2	24
	自営業出身	31.8	42.0	48.0	31.0	192	33.7	40.9	49.2	35.3	174
	労働者出身	35.1	45.2	44.3	24.0	128	31.1	46.3	48.2	40.9	152

いないが、個人階級としての不安定労働者階級でも22.3%にとどまっている。したがって、不安定労働者階級の場合、どの世帯階級に属していてもこの傾向は基本的に変わらない。その意味では、世帯階級との関わりで見た場合、個人階級としての不安定労働者階級と無職層には少なからぬ違いがあることがわかる。不安定労働者階級はどんな世帯に属していても、みずからの個人的な階級的位置に規定された評価の枠組みがあるのに対し、無職層の評価の枠組みは基本的に世帯階級に規定されていることが浮き彫りになる。

一方、周囲の人々との比較で各領域の評価を見ると（表5-16）、男女とも全体として見れば、各領域間の評価の違いが少なくなる。男性の合計、女性の合計ともいずれの領域もほぼ30%台になっている。これは、どの領域も「ふつう」という評価が多くを占めていることにもとづいている。その意味では、すでに見た中流意識の強さが、この点にも反映していることがうかがえる。

しかし、階級別に見ると、男性では安定的経営・管理階級/世帯のもの（12.5%、15.8%）と心の豊かさ（12.5%、21.0%）、不安定労働者世帯のもの（18.8%）、無職世帯のもの（8.3%）と心の豊かさ（16.7%）に対する評価の低さが際立つ。このうち、不安定労働者世帯と無職世帯の場合、他の階級と比べた客観的な経済的基盤の弱さを反映していると考えられる。しかし、安定的経営・管理階級/世帯の場合、とくにものの豊かさの評価の低さは、むしろ客観的な経済的基盤のあり方とかけ離れたものとなっている。

これに対し、女性では、安定的経営・管理世帯の評価は各領域とも高いが、不安定労働者世帯と無職世帯では男性と同様、ものの豊かさに対する評価が14.5%、0%と極端に低くなっている。しかも、不安定労働者世帯は4つの領域の評価すべてが3割を切り、無職世帯では心の豊かさに対するプラスの評価が25.0%、家庭生活が0%にとどまっている。したがって、女性の場合には、周囲の人々との比較による評価の枠組みは、基本的に客観的事実を反映したものとなっていると考えられる。

しかし、東京に住む人々との比較で見ると（表5-17）、男女とも、全体として各領域間の評価に少なからぬ違いが見られるようになる。ただし、それは過去と比べた場合とは異なり、ものの豊かさに対する評価と心の豊かさに対する評価がほぼ逆転する形をとる（職場生活や家庭生活に対する評価は、過去と比べた場合とあまり変わらない）。事実、男女とも合計で東京に住む人々よりも心の豊かさがあると評価した者が約50%で各領域中もっとも高く（男性=47.9%、女性=50.3%）、逆にものの豊かさが20%台でもっとも低くなっている（26.0%、22.8%）。現状の評価は比較の対象をどこにとるかによって明らかに違いが出てくることがわかる。

これを、階級別に見ると、女性の場合、無職世帯で心の豊かさも含めてすべての領域が低い評価になっている点を除けば、個人階級、世帯階級、出身階級のいずれにおいても、全体の傾向とまったく同様、心の豊かさに対する評価がすべての領域の中でもっとも高く、ものの豊かさに対する評価がもっとも低い。

だが、男性の場合、たしかにほとんどの階級でもものの豊かさに対する評価がもっとも低く（経営・管理出身者のみ職場生活に対する評価が最低になっている）、心の豊かさに対する評価も高いが、それ以上に高い評価が与えられている項目も存在する。たとえば、安定的経営・管理階級/世帯の職場生活や家庭生活、不安定経営・管理階級/世帯の家庭生活の場合、いずれも約6割の高い評価が与えられ、心の豊かさに対する評価を大きく上回っている。

したがって、男女、階級の如何を問わず、東京に住む人々と比較した場合、ものの豊かさに対する評価がもっとも低くなり、心の豊かさに対する評価が高くなるが、男性の経営・管理階級/世帯だけは心の豊かさ以上に職場生活や家庭生活に対する評価が高くなることが明らかになる。ここから、太田市に住む人々にとって東京はものは豊かだが、心の豊かさを求められるところではなく、太田市で条件の良い仕事をえられる立場の人々にとっては、職場生活、家庭生活さえも充実したものとほなりえない場としてイメージされていることが浮き彫りになる。

表5-16 周囲の人々との比較(非常によい+よい)

	男 性					女 性					
	職 場 生 活	家 庭 生 活	も の の 豊 か さ	心 の 豊 か さ	N	職 場 生 活	家 庭 生 活	も の の 豊 か さ	心 の 豊 か さ	N	
A. 安定的経営・管理世帯	44.5	36.9	15.8	21.0	18	63.6	46.4	40.7	48.1	27	
A-1. 安定的経営・管理階級	43.8	37.5	12.5	12.5	16	100.0	100.0	100.0	100.0	1	
A-2. 自営業層	50.0	50.0	50.0	100.0	2	100.0	50.0	0.0	0.0	2	
A-3. 安定的労働者階級	0.0	0.0	0.0	0.0	0	75.0	50.0	75.0	50.0	4	
A-4. 不安定労働者階級	0.0	0.0	0.0	0.0	0	40.0	42.9	57.1	42.9	7	
A-5. 無職層	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0.0	42.9	23.1	53.9	13	
a-1. 経営・管理出身	50.0	33.3	33.3	33.3	2	0.0	50.0	0.0	0.0	2	
a-2. 自営業出身	57.1	57.1	28.6	42.9	7	66.6	45.5	30.0	60.0	10	
a-3. 労働者出身	33.3	22.2	0.0	0.0	9	62.5	46.7	53.3	46.6	15	
B. 不安定経営・管理世帯	33.3	46.4	42.8	35.7	26	31.3	44.8	51.7	41.4	27	
B-1. 不安定経営・管理階級	36.4	54.6	45.5	40.9	20	50.0	50.0	50.0	50.0	2	
B-2. 自営業層	0.0	0.0	0.0	0.0	2	40.0	60.0	40.0	80.0	5	
B-3. 安定的労働者階級	100.0	0.0	100.0	0.0	1	66.7	66.7	66.7	33.3	3	
B-4. 不安定労働者階級	0.0	0.0	0.0	0.0	2	0.0	33.3	50.0	33.4	6	
B-5. 無職層	0.0	100.0	100.0	100.0	1	0.0	38.5	53.9	30.8	11	
b-1. 経営・管理出身	33.3	33.3	33.3	33.3	3	50.0	60.0	40.0	60.0	5	
b-2. 自営業出身	40.0	40.0	46.7	33.4	14	33.3	41.2	58.8	29.4	15	
b-3. 労働者出身	22.2	60.0	40.0	40.0	9	20.0	42.9	42.9	57.2	7	
C. 自営業世帯	23.5	29.9	36.5	35.1	92	39.0	34.6	37.9	39.6	88	
C-1. 自営業層	24.1	29.4	34.9	32.9	65	44.4	40.4	43.2	47.4	36	
C-2. 安定的労働者階級	6.3	12.5	35.3	18.8	14	57.2	42.9	42.9	42.9	5	
C-3. 不安定労働者階級	45.5	45.5	36.4	54.5	11	20.0	22.2	35.3	29.4	16	
C-4. 無職層	0.0	100.0	100.0	100.0	2	0.0	32.4	32.4	35.3	31	
c-1. 経営・管理出身	0.0	0.0	0.0	0.0	0	100.0	42.9	42.9	57.2	7	
c-2. 自営業出身	26.0	31.6	39.5	37.9	73	30.0	37.1	39.4	32.9	62	
c-3. 労働者出身	12.5	23.8	25.0	25.0	19	52.9	25.0	31.8	54.6	19	
D. 安定的労働者世帯	28.2	34.0	32.7	25.7	140	28.4	37.0	29.0	32.8	138	
D-1. 安定的労働者階級	30.2	35.9	33.9	27.2	112	25.0	29.5	34.0	38.6	44	
D-2. 不安定労働者階級	13.3	20.0	20.0	20.0	15	31.3	37.9	20.6	22.8	51	
D-3. 無職層	0.0	33.4	35.7	18.2	13	0.0	43.2	34.9	40.0	43	
d-1. 経営・管理出身	22.2	33.3	33.3	22.2	8	20.0	28.6	42.9	0.0	7	
d-2. 自営業出身	28.6	32.9	30.0	28.4	70	32.4	35.7	34.5	42.9	52	
d-3. 労働者出身	28.8	35.4	35.4	23.5	62	26.8	38.5	24.1	28.9	79	
E. 不安定労働者世帯	31.8	28.6	18.8	30.6	46	27.0	21.3	14.5	26.7	59	
E-1. 不安定労働者階級	31.8	28.9	20.5	33.3	44	27.0	26.3	17.9	24.3	37	
E-2. 無職層	0.0	25.0	0.0	0.0	2	0.0	13.0	8.7	30.4	22	
e-1. 経営・管理出身	100.0	0.0	0.0	0.0	1	100.0	66.7	33.3	66.6	3	
e-2. 自営業出身	31.8	24.0	20.0	32.0	23	28.6	20.7	20.0	25.0	28	
e-3. 労働者出身	28.6	34.8	18.1	30.4	22	19.0	17.2	6.9	24.1	28	
F. 無職世帯	0.0	30.8	8.3	16.7	12	0.0	0.0	0.0	25.0	11	
f-1. 自営業出身	0.0	16.7	0.0	20.0	5	0.0	0.0	0.0	0.0	7	
f-2. 労働者出身	0.0	42.9	14.3	14.3	7	0.0	0.0	0.0	60.0	4	
合 計	28.9	33.1	30.8	29.3	334	32.9	34.0	30.6	35.1	350	
再掲	安定的経営・管理階級	43.8	37.5	12.5	12.5	16	100.0	100.0	100.0	100.0	1
	不安定経営・管理階級	36.4	54.6	45.5	40.9	20	50.0	50.0	50.0	50.0	2
個	自営業層	24.2	29.1	34.3	33.8	69	45.2	42.9	40.9	48.9	43
人	安定的労働者階級	27.8	32.8	34.6	26.0	127	34.5	34.5	39.7	39.6	56
階	不安定労働者階級	29.2	28.8	22.2	32.9	72	27.2	32.3	25.1	25.8	117
級	無職層	0.0	36.1	26.5	25.1	30	0.0	31.7	27.7	36.4	131
出	経営・管理出身	33.3	31.3	31.3	25.0	14	54.6	45.8	37.5	37.5	24
身	自営業出身	30.1	32.1	32.8	33.2	192	31.6	33.7	34.6	34.6	174
	労働者出身	26.3	34.8	27.8	24.1	128	31.8	32.7	25.0	35.4	152

表5-17 東京に住む人々との比較(非常によい+よい)

	男 性					女 性					
	職 場 生 活	家 庭 生 活	も の の 豊 か さ	心 の 豊 か さ	N	職 場 生 活	家 庭 生 活	も の の 豊 か さ	心 の 豊 か さ	N	
A. 安定的経営・管理世帯	64.7	61.2	33.4	44.4	18	54.6	55.5	26.9	61.6	27	
A-1. 安定的経営・管理階級	60.0	60.0	26.7	40.0	16	100.0	100.0	100.0	100.0	1	
A-2. 自営業層	100.0	100.0	100.0	100.0	2	100.0	50.0	0.0	50.0	2	
A-3. 安定的労働者階級	0.0	0.0	0.0	0.0	0	50.0	50.0	75.0	75.0	4	
A-4. 不安定労働者階級	0.0	0.0	0.0	0.0	0	40.0	42.9	14.3	42.9	7	
A-5. 無職層	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0.0	61.5	16.7	66.6	13	
a-1. 経営・管理出身	50.0	33.3	33.3	33.3	2	0.0	50.0	0.0	50.0	2	
a-2. 自営業出身	66.7	83.3	66.7	83.4	7	33.3	60.0	22.2	66.7	10	
a-3. 労働者出身	66.7	55.6	11.1	22.2	9	62.5	53.4	33.3	60.0	15	
B. 不安定経営・管理世帯	38.4	59.2	33.3	44.4	26	37.6	42.8	28.5	46.4	27	
B-1. 不安定経営・管理階級	42.8	57.2	33.4	42.8	20	50.0	50.0	50.0	50.0	2	
B-2. 自営業層	0.0	50.0	50.0	0.0	2	40.0	40.0	20.0	60.0	5	
B-3. 安定的労働者階級	100.0	100.0	100.0	100.0	1	66.7	66.7	66.7	33.3	3	
B-4. 不安定労働者階級	0.0	50.0	0.0	50.0	2	16.7	50.0	16.7	50.0	6	
B-5. 無職層	0.0	100.0	0.0	100.0	1	0.0	33.4	25.0	41.6	11	
b-1. 経営・管理出身	33.3	66.6	33.3	66.6	3	50.0	60.0	0.0	60.0	5	
b-2. 自営業出身	50.0	57.2	35.7	42.8	14	33.3	31.3	25.1	31.3	15	
b-3. 労働者出身	22.2	60.0	30.0	40.0	9	40.0	57.2	57.2	71.4	7	
C. 自営業世帯	39.7	38.9	29.4	51.1	92	43.1	39.2	29.0	53.7	88	
C-1. 自営業層	35.1	38.8	33.9	47.6	65	45.7	43.6	33.4	57.9	36	
C-2. 安定的労働者階級	46.7	13.3	11.8	53.3	14	42.9	42.9	28.6	85.7	5	
C-3. 不安定労働者階級	54.6	72.8	27.3	63.7	11	40.0	38.9	23.5	47.1	16	
C-4. 無職層	0.0	50.0	50.0	66.6	2	0.0	33.3	27.3	45.4	31	
c-1. 経営・管理出身	0.0	0.0	0.0	0.0	0	100.0	57.2	28.6	85.7	7	
c-2. 自営業出身	43.2	41.9	33.4	54.2	73	38.5	38.9	27.7	47.0	62	
c-3. 労働者出身	25.1	28.5	15.0	40.0	19	47.1	34.8	33.4	63.6	19	
D. 安定的労働者世帯	34.9	48.3	25.3	49.6	140	33.0	47.9	21.1	52.2	138	
D-1. 安定的労働者階級	36.9	52.1	24.8	51.8	112	41.9	55.8	27.9	60.5	44	
D-2. 不安定労働者階級	20.0	40.0	26.7	46.7	15	25.0	41.8	16.3	38.2	51	
D-3. 無職層	0.0	26.7	28.5	33.3	13	0.0	47.8	20.4	61.4	43	
d-1. 経営・管理出身	25.0	75.0	50.0	62.5	8	60.0	71.4	14.3	42.9	7	
d-2. 自営業出身	32.2	47.2	21.7	53.0	70	33.3	42.3	23.0	48.1	52	
d-3. 労働者出身	39.0	46.1	26.2	44.4	62	30.4	49.4	20.5	55.4	79	
E. 不安定労働者世帯	38.6	50.0	18.7	45.9	46	33.3	32.8	13.1	43.3	59	
E-1. 不安定労働者階級	38.6	48.9	20.0	46.7	44	33.3	31.6	15.8	45.9	37	
E-2. 無職層	0.0	66.6	0.0	33.3	2	0.0	34.8	8.7	39.1	22	
e-1. 経営・管理出身	0.0	0.0	0.0	0.0	1	100.0	100.0	0.0	100.0	3	
e-2. 自営業出身	40.9	44.0	24.0	40.0	23	42.9	37.9	13.8	37.9	28	
e-3. 労働者出身	38.1	59.1	13.6	54.6	22	20.0	20.7	13.8	42.8	28	
F. 無職世帯	0.0	30.8	8.3	25.0	12	0.0	9.1	18.2	18.2	11	
f-1. 自営業出身	0.0	33.3	0.0	20.0	5	0.0	0.0	14.3	0.0	7	
f-2. 労働者出身	0.0	28.6	14.3	28.6	7	0.0	25.0	25.0	50.0	4	
合 計	38.8	46.8	26.0	47.9	334	37.1	42.0	22.8	50.3	350	
再掲	安定的経営・管理階級	60.0	60.0	26.7	40.0	16	100.0	100.0	100.0	100.0	1
個	不安定経営・管理階級	42.8	57.2	33.4	42.8	20	50.0	50.0	50.0	50.0	2
人	自営業層	36.1	40.9	36.1	47.7	69	46.3	43.5	30.3	57.8	43
階	安定的労働者階級	38.5	48.1	23.6	52.4	127	43.9	54.4	33.4	63.2	56
級	不安定労働者階級	36.1	50.7	21.9	49.3	72	30.0	38.8	17.0	42.6	117
	無職層	0.0	34.3	18.2	34.4	30	0.0	39.0	20.0	48.9	131
出	経営・管理出身	28.6	60.0	40.0	53.3	14	72.7	66.6	12.5	66.6	24
身	自営業出身	40.4	46.2	28.3	51.1	192	36.4	38.6	23.0	43.6	174
	労働者出身	37.7	46.2	21.0	42.8	128	33.9	42.2	23.9	55.4	152

しかし、比較の対象をアジアに求めると（表5-18）、これまでの結果と比べ、どの領域でもプラスの評価が格段に高くなる。男女、階級の違いに関わりなく、ほとんどすべての領域で50%を超えるプラスの評価がなされている。その中で、一貫して最高の評価が加えられているのがものの豊かさであり、男性の場合どの階級でもプラスの評価がほぼ80%を超え、女性では90%を超える階級も少なくない。ものの豊かさについて高い評価を受けている職場生活や家庭生活も男女ともほぼすべての階級において、70%をこえている。

さらに、すでに述べたように、すべての階級でほぼ一貫して最低の評価である心の豊かさも、男性の安定的経営・管理世帯（18.8%、27.8%）、男女の無職世帯（25.0%、27.3%）を除けば、男女ともほぼどの階級でも、50%を超えるプラスの評価が与えられている。その意味で、アジアと比較すれば、ものの豊かさだけでなく、職場生活、家庭生活、さらには心の豊かさでさえ、現状を高く評価できるという考え方が男女や階級的立場の違いをこえて支配的になっていることが明らかになる。一般に、わが国においては、ものの豊かさが達成された段階で、いかに心の豊かさを獲得するのかが課題になっているといわれるが、少なくともアジア諸国と比べれば、ものの豊かさだけでなく、すでに心の面でも豊かさを達成しているという認識がうかがえる。いいかえれば、これが対象者たちのアジアの見方であり、それが肯定的な現状認識につながる可能性をもっていると考えられる。

しかし、同じ外国であっても、アメリカに住む人々と比較すると（表5-19）、まったく異なった結果が現れる。

男女とも全体で見ると、これまでの様々な比較の視点と比べ、すべての領域でプラスの評価が最低になっている。男性では、すべての領域でプラスの評価が3割を切り、女性の場合にも最高の心の豊かさでも33.5%にとどまっている。様々な領域でアメリカに住む人々の生活レベルにはまだまだ遠く及ばないという生活実感が彼らの中に強く存在することがうかがえる。その中で、階級別に見ると、男女の無職世帯とともに、男性の安定的経営・管理階級、安定的経営・管理世帯における全体的な評価の低さが目立つ。このうち、無職世帯では、男性の場合、家庭生活に対するプラスの評価が25.0%、ものの豊かさが18.2%、心の豊かさが9.1%、女性の場合、心の豊かさが9.1%でそれ以外はすべて0%になっている。ここから、無職世帯に属する人々は、アメリカに住む人々にはるかに及ばない生活現実の中でくらしているという実感が他の階級以上に強いことがうかがえる。一方、安定的経営・管理階級の場合、職場生活は37.5%がアメリカに住む人々と比べプラスの評価をしているものの、家庭生活=6.3%、ものの豊かさ=12.5%で、心の豊かさには0%になっている。安定的経営・管理世帯もほぼこれに近い。客観的にもっとも有利な社会的立場にある人々の評価が、無職世帯に属する人々を除いて、もっとも厳しくなっている。それは、一方で、この層がアメリカに対する過大ともいえる高い評価をもち、他方で、現状に対して必ずしも十分に満足し切れていないことを物語っている。こうした事実は、この層の場合、すでに見たように、仕事の内容や勤め先以外ではそれほど高い満足感をもっていなかったことの主観的な基盤になっているだけでなく、仕事の内容や勤め先に対する満足感も「とりあえず」の満足感に過ぎない可能性があることをも示唆していると考えられる。

こうして、人々の現状に対する評価は、比較する基準によって大きく異なることが明らかになる。しかも、それは無職世帯のようにある程度客観的な現実を反映している場合もあるが、男性の安定的経営・管理階級/世帯のように、比較する対象に対する主観的な価値づけの違いによって、客観的な現実とはかけ離れた評価になっている可能性がある場合も少なからず見られた。

表5-18 アジアに住む人々との比較（非常によい+よい）

	男 性				N	女 性				N	
	職 場 生 活	家 庭 生 活	もの の 豊かさ	心 の 豊かさ		職 場 生 活	家 庭 生 活	もの の 豊かさ	心 の 豊かさ		
A. 安定的経営・管理世帯	77.8	61.1	83.3	27.8	18	90.9	85.2	92.3	57.7	27	
A-1. 安定的経営・管理階級	75.1	56.3	81.3	18.8	16	100.0	100.0	100.0	100.0	1	
A-2. 自営業層	100.0	100.0	100.0	100.0	2	100.0	50.0	100.0	0.0	2	
A-3. 安定的労働者階級	0.0	0.0	0.0	0.0	0	100.0	100.0	100.0	50.0	4	
A-4. 不安定労働者階級	0.0	0.0	0.0	0.0	0	80.0	71.5	85.8	42.9	7	
A-5. 無職層	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0.0	92.3	91.7	75.0	13	
a-1. 経営・管理出身	100.0	50.0	100.0	50.0	2	0.0	100.0	100.0	100.0	2	
a-2. 自営業出身	100.0	57.2	71.4	14.3	7	66.6	80.0	88.8	44.4	10	
a-3. 労働者出身	55.5	66.6	88.9	33.3	9	100.0	86.7	93.3	60.0	15	
B. 不安定経営・管理世帯	76.9	77.7	85.1	55.6	26	75.0	89.3	92.8	60.7	27	
B-1. 不安定経営・管理階級	81.0	80.9	90.4	61.9	20	100.0	100.0	100.0	50.0	2	
B-2. 自営業層	50.0	50.0	50.0	50.0	2	80.0	80.0	80.0	40.0	5	
B-3. 安定的労働者階級	100.0	100.0	100.0	100.0	1	100.0	100.0	100.0	66.6	3	
B-4. 不安定労働者階級	50.0	50.0	50.0	0.0	2	50.0	83.4	83.4	50.0	6	
B-5. 無職層	0.0	100.0	100.0	0.0	1	0.0	91.7	100.0	75.0	11	
b-1. 経営・管理出身	66.6	66.6	66.7	33.3	3	100.0	100.0	100.0	60.0	5	
b-2. 自営業出身	86.6	86.6	86.6	73.3	14	66.6	87.5	87.6	56.3	15	
b-3. 労働者出身	62.5	66.6	88.9	33.3	9	80.0	85.7	100.0	71.4	7	
C. 自営業世帯	77.1	74.8	83.0	56.8	92	72.4	69.4	75.0	61.9	88	
C-1. 自営業層	73.2	74.3	81.2	64.0	65	72.2	66.7	72.9	70.2	36	
C-2. 安定的労働者階級	88.2	87.5	93.8	26.6	14	100.0	100.0	100.0	100.0	5	
C-3. 不安定労働者階級	80.0	70.0	80.0	60.0	11	60.0	70.6	81.3	50.1	16	
C-4. 無職層	0.0	33.3	75.0	50.0	2	100.0	65.6	68.8	50.0	31	
c-1. 経営・管理出身	0.0	0.0	0.0	0.0	0	100.0	71.5	85.7	57.2	7	
c-2. 自営業出身	77.9	81.0	86.4	59.4	73	67.5	64.2	69.9	57.1	62	
c-3. 労働者出身	73.4	52.3	70.0	47.3	19	81.3	83.3	86.4	77.3	19	
D. 安定的労働者世帯	76.6	78.8	83.4	53.3	140	80.5	81.1	91.7	58.1	138	
D-1. 安定的労働者階級	75.3	80.6	84.0	49.5	112	79.6	81.8	91.0	45.5	44	
D-2. 不安定労働者階級	86.7	80.0	86.7	73.3	15	81.3	78.1	90.9	55.5	51	
D-3. 無職層	0.0	64.3	75.0	66.7	13	0.0	84.1	93.2	74.4	43	
d-1. 経営・管理出身	50.0	87.5	87.5	25.0	8	80.0	71.4	85.8	42.9	7	
d-2. 自営業出身	79.1	77.8	87.0	53.7	70	81.3	81.5	94.5	67.9	52	
d-3. 労働者出身	77.6	79.0	79.0	56.6	62	80.0	81.7	90.2	53.1	79	
E. 不安定労働者世帯	77.2	77.1	85.4	48.9	46	77.1	71.1	79.6	54.3	59	
E-1. 不安定労働者階級	77.2	77.8	86.7	50.0	44	77.1	70.3	83.8	59.4	37	
E-2. 無職層	0.0	66.6	66.7	33.3	2	0.0	72.7	72.7	45.4	22	
e-1. 経営・管理出身	100.0	100.0	100.0	100.0	1	100.0	100.0	100.0	100.0	3	
e-2. 自営業出身	81.8	80.0	80.0	54.2	23	76.9	75.0	78.6	53.5	28	
e-3. 労働者出身	71.4	72.7	90.9	40.9	22	75.0	64.3	78.6	50.0	28	
F. 無職世帯	0.0	58.3	61.5	25.0	12	0.0	36.4	36.4	27.3	11	
f-1. 自営業出身	0.0	60.0	66.7	40.0	5	0.0	0.0	14.3	0.0	7	
f-2. 労働者出身	0.0	57.1	57.2	14.3	7	0.0	100.0	75.0	75.0	4	
合 計	76.9	75.7	82.9	51.3	334	77.5	76.0	83.9	57.7	350	
再掲	安定的経営・管理階級	75.1	56.3	81.3	18.8	16	100.0	100.0	100.0	100.0	1
個 人	不安定経営・管理階級	81.0	80.9	90.4	61.9	20	100.0	100.0	100.0	50.0	2
階 級	自営業層	73.3	74.3	80.9	64.6	69	73.8	67.4	75.0	63.7	43
	安定的労働者階級	77.1	81.6	85.3	47.2	127	84.2	86.2	93.1	53.5	56
	不安定労働者階級	78.8	76.4	84.7	54.9	72	75.2	74.6	86.8	55.0	117
	無職層	0.0	60.7	69.7	40.7	30	50.0	75.3	79.7	59.8	131
出 身	経営・管理出身	64.3	78.6	85.8	35.7	14	91.0	83.4	91.7	62.5	24
	自営業出身	80.5	78.8	84.7	55.6	192	72.5	71.5	79.1	56.8	174
	労働者出身	73.0	70.7	79.9	46.8	128	80.8	80.0	88.0	57.9	152

表5-19 アメリカに住む人々との比較(非常によい+よい)

	男 性					女 性					
	職 場 生 活	家 庭 生 活	も の の 豊 かさ	心 の 豊 かさ	N	職 場 生 活	家 庭 生 活	も の の 豊 かさ	心 の 豊 かさ	N	
A. 安定的経営・管理世帯	38.9	11.2	16.7	11.1	18	63.6	42.8	40.7	48.1	27	
A-1. 安定的経営・管理階級	37.5	6.3	12.5	0.0	16	100.0	100.0	100.0	100.0	1	
A-2. 自営業層	50.0	50.0	50.0	100.0	2	100.0	50.0	0.0	50.0	2	
A-3. 安定的労働者階級	0.0	0.0	0.0	0.0	0	75.0	75.0	75.0	75.0	4	
A-4. 不安定労働者階級	0.0	0.0	0.0	0.0	0	40.0	28.6	14.3	28.6	7	
A-5. 無職層	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0.0	35.7	46.2	46.2	13	
a-1. 経営・管理出身	50.0	50.0	50.0	50.0	2	0.0	50.0	0.0	100.0	2	
a-2. 自営業出身	28.6	0.0	0.0	14.3	7	66.6	27.3	50.0	30.0	10	
a-3. 労働者出身	44.4	11.1	22.2	0.0	9	62.5	53.4	40.0	53.3	15	
B. 不安定経営・管理世帯	28.0	26.9	19.2	34.6	26	31.3	37.0	33.3	48.1	27	
B-1. 不安定経営・管理階級	35.0	25.0	20.0	35.0	20	50.0	50.0	50.0	50.0	2	
B-2. 自営業層	0.0	0.0	0.0	0.0	2	20.0	40.0	40.0	40.0	5	
B-3. 安定的労働者階級	0.0	0.0	0.0	100.0	1	0.0	0.0	0.0	33.3	3	
B-4. 不安定労働者階級	0.0	50.0	50.0	0.0	2	50.0	33.3	16.7	50.0	6	
B-5. 無職層	0.0	100.0	0.0	100.0	1	0.0	45.5	45.5	54.6	11	
b-1. 経営・管理出身	33.3	66.7	66.7	33.3	3	0.0	60.0	40.0	60.0	5	
b-2. 自営業出身	21.4	14.3	7.1	35.7	14	33.3	20.0	20.0	33.4	15	
b-3. 労働者出身	37.5	33.3	22.2	33.3	9	40.0	57.2	57.2	71.5	7	
C. 自営業世帯	20.1	20.6	28.3	25.9	92	36.9	28.3	31.1	39.8	88	
C-1. 自営業層	21.8	21.6	28.5	27.5	65	38.9	34.2	37.8	50.0	36	
C-2. 安定的労働者階級	7.1	7.1	20.0	14.2	14	60.0	33.4	50.0	60.0	5	
C-3. 不安定労働者階級	27.3	27.3	18.2	27.3	11	20.0	17.7	18.8	25.1	16	
C-4. 無職層	0.0	50.0	100.0	50.0	2	0.0	25.8	25.8	32.3	31	
c-1. 経営・管理出身	0.0	0.0	0.0	0.0	0	100.0	42.9	42.9	42.9	7	
c-2. 自営業出身	22.8	20.6	29.7	26.8	73	32.5	26.9	31.8	35.5	62	
c-3. 労働者出身	7.1	21.1	22.3	22.3	19	40.0	27.3	25.0	52.6	19	
D. 安定的労働者世帯	26.7	25.0	24.6	25.0	140	26.1	31.2	29.9	27.5	138	
D-1. 安定的労働者階級	27.7	26.7	26.1	27.0	112	27.3	36.4	36.4	27.3	44	
D-2. 不安定労働者階級	20.0	13.3	13.3	6.7	15	25.0	23.5	23.5	21.5	51	
D-3. 無職層	0.0	23.1	25.0	30.0	13	0.0	34.9	30.9	34.9	43	
d-1. 経営・管理出身	12.5	25.0	25.0	25.0	8	20.0	14.3	14.3	14.3	7	
d-2. 自営業出身	23.0	24.3	23.5	19.4	70	23.3	26.9	35.3	25.0	52	
d-3. 労働者出身	32.8	25.8	25.8	31.2	62	28.3	35.4	27.8	30.4	79	
E. 不安定労働者世帯	43.2	39.2	21.7	34.8	46	28.6	24.1	20.4	28.8	59	
E-1. 不安定労働者階級	43.2	38.7	22.7	36.3	44	28.6	27.8	24.3	27.0	37	
E-2. 無職層	0.0	50.0	0.0	0.0	2	0.0	18.2	13.6	31.8	22	
e-1. 経営・管理出身	0.0	0.0	0.0	100.0	1	100.0	66.6	33.3	66.7	3	
e-2. 自営業出身	59.1	43.5	21.7	34.8	23	23.1	25.0	17.9	32.2	28	
e-3. 労働者出身	28.5	36.3	22.7	31.8	22	25.0	18.5	21.5	21.4	28	
F. 無職世帯	0.0	25.0	18.2	9.1	12	0.0	0.0	0.0	9.1	11	
f-1. 自営業出身	0.0	20.0	0.0	0.0	5	0.0	0.0	0.0	0.0	7	
f-2. 労働者出身	0.0	28.6	28.6	14.3	7	0.0	0.0	0.0	25.0	4	
合 計	28.2	25.2	24.1	26.0	334	31.8	29.6	28.8	33.5	350	
再掲	安定的経営・管理階級	37.5	6.3	12.5	0.0	16	100.0	100.0	100.0	100.0	1
個	不安定経営・管理階級	35.0	25.0	20.0	35.0	20	50.0	50.0	50.0	50.0	2
人	自営業層	22.1	21.7	28.4	28.8	69	38.1	35.5	36.4	48.8	43
階	安定的労働者階級	25.2	24.4	25.2	26.2	127	32.2	36.9	38.6	34.0	56
級	不安定労働者階級	34.8	31.9	20.9	27.8	72	27.7	24.7	22.2	25.6	117
	無職層	0.0	30.0	27.5	23.0	30	0.0	28.0	27.0	34.3	131
出	経営・管理出身	21.4	35.7	35.7	35.7	14	45.5	41.7	29.2	45.8	24
身	自営業出身	27.7	23.4	23.1	24.7	192	29.2	25.1	29.3	29.9	174
	労働者出身	30.0	26.6	24.4	27.0	128	32.7	33.1	28.1	35.5	152

#### 第4節 不公平感の階級・階層的特徴

だが、こうした現状に対する評価のあり方は、様々なことに対する公平感・不公平感と結びついていながらも忘れてはならない。そこで、次に、この点を検討してみよう。

表5-20、表5-21は、この点を明らかにするため、性別の扱い、年齢の扱い、学歴の扱い、職業の扱い、貧富の差の扱い、家柄の扱い、地域差の扱い、思想の違いの扱い、国籍の扱いという9つの項目に関する不公平感をまとめたものである。なお、この表は各項目について「公平である」、「だいたい公平である」、「あまり公平でない」、「公平でない」の4つの選択肢のうち、「公平でない」と「あまり公平でない」の合計を示したものである。

ここから、男性の場合、全体として、不公平感をもっとも強いのは国籍の違い(71.1%)で、学歴の扱い(66.8%)がこれに続き、逆にもっとも不公平感が弱いのが地域差(35.7%)、それにつぐのが思想の扱い(40.2%)に関してであることがわかる。こうした傾向は、上位、下位それぞれの1、2位の順序の違いはあるものの、個人階級、世帯階級、出身階級のいずれで見ても、ほぼ一貫している。

その中で、特徴的なことは、第一に、学歴の扱いに関する不公平感の階級間格差がすでに見た学歴の階級間格差と見事なほど一致していることである。つまり、もっとも高等教育達成者比率の高い安定的経営・管理階級/世帯(高等教育達成者比率=64.7%、60.0%、不公平感=82.3%、80.0%)あるいは経営・管理出身(高等教育達成者比率=62.5%、不公平感=80.0%)の場合、学歴の扱いに関する不公平感をもっとも強い。そして、高等教育達成者比率が下がるに従って不公平感も低下、もっとも学歴水準の低かった無職層・無職世帯(高等教育達成者比率=19.7%、23.8%、不公平感=56.3%、42.1%)あるいは自営業出身(高等教育達成者比率=22.5%、不公平感=61.8%)で学歴に対する不公平感をもっとも弱くなっている。いいかえれば、学歴に関して有利である高学歴者の多い階級ほど学歴の不公平感に対して敏感であり、学歴に関して不利な立場にある者の多い階級ほど学歴の不公平感を感じていないということである。ただし、学歴そのものと学歴の不公平感の間には明確な関連が見られないことも事実である(表5-22)。したがって、ここで見られた結果は、高学歴者のうちとくに学歴に対する不公平感の強い人々が社会的に有利な階級になっていることを示していると考えなければならない。これは、高学歴者の多い安定的経営・管理階級/世帯の場合でも、学歴に対して満足している者が5割を切っていたことと結びついており、これらの人々がいわゆる「タテ」の学歴では高学歴であっても、「ヨコ」の学歴では満足できず、それをバネにして現在の地位を達成した結果なのかもしれない。だが、今回のデータでは、この点をたしかめることは不可能なので、あくまで仮説的な表現しかできない。

これと対照的に、第二に、安定的経営・管理階級/世帯の場合、他の諸階級と比べ、家柄の扱いに関して不公平感が格段に弱い。個人階級でみても世帯階級で見ても他の諸階級では、家柄の扱いに関して不公平感をもつ者がほぼ4割から5割台であるのに対して、安定的経営・管理階級/世帯では3割を切っている(23.5%、25.0%)。しかも、この階級の場合、他の項目と比べても家柄の扱いに関する不公平感の弱さが際立ち、全項目の中で最低の水準になっている。他の諸階級が地域差の扱い、思想の扱いで最低の不公平感になっているのと対照的である。その意味で、すでに見た「業績」としての学歴の扱いに対する不公平感の強さと家柄という「属性」の扱いに対する不公平感の弱さがこの階級に固有の特徴であることがうかがえる。

第三に、安定的労働者世帯に属する不安定労働者階級が、他の世帯階級に属する不安定労働者階級と比べ、学歴の扱いに関してとくに強い不公平感をもっていることである。自営業世帯の不安定労働者階級の不公平感が54.6%、不安定労働者世帯の不安定労働者階級の不公平感が67.4%であるのに対し、安定的労働者世帯に属する不安定労働者階級の場合、学歴の扱いに不公平感をもつ者は80.0%に達している。たしかに、この三者の間には高等学歴達成者比率のある程度の違いがあるため、これが一つの原因になって不公平感の違いが生まれていると考えることができる(自営業世帯の不安定労働者階級=18.2%、不安定労働者世帯の不安定労働者階級=28.3%、安定的労働者世帯の不安定労働者階級=13.3%)。しかし、この違いだけでは学歴の扱いに関する不公平感の相違を説明しきれない。なぜなら、この三者の客観的な学歴

表5-20 様々な領域に関する不公平感(公平でない+あまり公平でない)(男性)

	性別の 扱い	年齢の 扱い	学歴の 扱い	職業の 扱い	貧富の 扱い	家柄の 扱い	地域差 の扱い	思想の 扱い	国籍の 扱い	N	
A. 安定的経営・管理世帯	50.0	45.0	80.0	47.4	55.0	25.0	35.0	35.0	75.0	20	
A-1. 安定的経営・管理階級	58.8	53.0	82.3	50.1	58.9	23.5	35.3	41.2	76.4	17	
A-2. 自営業層	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	2	
A-3. 安定的労働者階級	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	
A-4. 不安定労働者階級	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	
A-5. 無職層	0.0	0.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	0.0	100.0	1	
a-1. 経営・管理出身	33.3	33.3	66.7	66.7	66.6	66.6	66.7	33.3	66.6	3	
a-2. 自営業出身	37.5	50.0	100.0	57.2	75.0	37.5	50.0	37.5	100.0	8	
a-3. 労働者出身	66.6	44.4	66.6	33.3	33.3	0.0	11.1	33.3	55.5	9	
B. 不安定経営・管理世帯	62.9	59.2	74.0	70.4	59.2	48.1	29.6	33.3	74.0	27	
B-1. 不安定経営・管理階級	57.1	52.4	71.4	66.7	52.3	38.1	28.6	28.6	71.4	21	
B-2. 自営業層	50.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	0.0	0.0	100.0	2	
B-3. 安定的労働者階級	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1	
B-4. 不安定労働者階級	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	2	
B-5. 無職層	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	0.0	100.0	100.0	1	
b-1. 経営・管理出身	100.0	66.7	100.0	100.0	100.0	66.6	100.0	66.7	100.0	3	
b-2. 自営業出身	53.3	53.3	66.7	60.0	46.7	40.0	33.3	20.0	66.7	15	
b-3. 労働者出身	66.6	66.7	77.7	77.8	66.6	55.5	0.0	44.4	77.7	9	
C. 自営業世帯	41.9	44.2	56.3	53.4	46.6	46.6	33.9	37.9	64.1	105	
C-1. 自営業層	42.0	47.1	58.2	50.8	44.8	49.2	35.8	38.8	64.2	69	
C-2. 安定的労働者階級	47.0	41.2	52.9	64.7	47.0	35.3	35.3	17.7	76.5	17	
C-3. 不安定労働者階級	54.6	36.4	54.6	63.7	63.7	54.6	36.4	63.7	63.7	11	
C-4. 無職層	12.5	37.5	50.0	37.5	37.5	37.5	12.5	37.5	37.5	8	
c-1. 経営・管理出身	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	
c-2. 自営業出身	42.6	42.0	55.6	50.6	42.0	41.9	33.4	38.3	62.9	82	
c-3. 労働者出身	39.1	52.2	59.1	63.6	63.7	63.7	36.4	36.4	68.2	23	
D. 安定的労働者世帯	55.7	52.3	72.9	63.2	60.7	54.1	36.2	38.5	73.5	149	
D-1. 安定的労働者階級	56.9	52.6	74.3	65.5	65.8	60.9	38.8	39.3	79.2	116	
D-2. 不安定労働者階級	66.7	66.6	80.0	60.0	60.0	33.3	40.0	50.0	53.4	15	
D-3. 無職層	38.9	38.9	57.9	50.0	27.8	27.8	16.7	23.6	52.9	18	
d-1. 経営・管理出身	100.0	75.0	75.0	87.5	100.0	87.5	75.0	75.0	100.0	8	
d-2. 自営業出身	48.6	47.3	65.3	57.5	57.3	48.7	34.7	38.0	68.5	74	
d-3. 労働者出身	58.2	55.2	80.9	66.7	59.7	56.1	33.3	34.4	75.7	67	
E. 不安定労働者世帯	56.9	49.1	69.8	56.8	71.1	54.9	43.1	57.2	78.5	51	
E-1. 不安定労働者階級	53.4	44.5	67.4	53.4	71.7	53.3	40.0	58.1	77.8	45	
E-2. 無職層	83.4	83.3	85.7	83.4	66.7	66.7	66.7	50.0	83.4	6	
e-1. 経営・管理出身	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	1	
e-2. 自営業出身	53.6	46.4	65.5	64.3	71.4	53.5	50.0	53.6	67.8	28	
e-3. 労働者出身	59.1	50.0	73.9	45.5	69.5	54.6	31.8	60.0	90.9	22	
F. 無職世帯	42.1	33.3	42.1	38.9	47.4	50.0	30.0	38.9	61.2	19	
f-1. 自営業出身	41.7	45.5	41.7	54.5	66.7	72.7	33.3	54.6	81.8	12	
f-2. 労働者出身	42.9	14.3	42.9	14.3	14.3	14.3	25.0	14.3	28.6	7	
合 計	51.5	48.8	66.8	58.1	57.1	49.9	35.7	40.2	71.1	371	
再掲											
個人階級	安定的経営・管理階級	58.8	53.0	82.3	50.1	58.9	23.5	35.3	41.2	76.4	17
	不安定経営・管理階級	57.1	52.4	71.4	66.7	52.3	38.1	28.6	28.6	71.4	21
	自営業層	41.1	47.2	59.2	50.8	45.0	49.3	33.8	36.7	64.7	73
	安定的労働者階級	55.9	50.8	71.1	65.0	62.9	57.1	38.1	36.2	78.2	134
	不安定労働者階級	57.5	49.3	68.9	57.6	68.9	50.7	41.1	58.6	71.2	73
無職層	41.5	42.3	56.3	50.0	43.4	44.3	27.8	35.3	58.8	53	
出身	経営・管理出身	86.6	66.7	80.0	86.7	93.4	80.0	80.0	66.7	93.4	15
	自営業出身	46.5	45.7	61.8	55.8	53.9	47.0	36.6	39.7	68.0	219
	労働者出身	55.5	51.8	73.2	58.5	58.4	51.1	29.4	38.1	73.4	137

表5-21 様々な領域に関する不公平感（公平でない+あまり公平でない）（女性）

	性別の 扱い	年齢の 扱い	学歴の 扱い	職業の 扱い	貧富の 扱い	家柄の 扱い	地域差 の扱い	思想の 扱い	国籍の 扱い	N	
<b>A. 安定的経営・管理世帯</b>	71.4	71.5	92.9	66.6	57.2	57.1	32.1	46.5	78.6	28	
A-1. 安定的経営・管理階級	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1	
A-2. 自営業層	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	50.0	50.0	50.0	100.0	2	
A-3. 安定的労働者階級	75.0	25.0	75.0	50.0	50.0	25.0	0.0	25.0	75.0	4	
A-4. 不安定労働者階級	57.2	71.4	100.0	57.2	57.1	71.4	28.6	57.1	71.4	7	
A-5. 無職層	78.6	85.7	92.9	76.9	57.1	64.3	42.9	50.0	85.7	14	
a-1. 経営・管理出身	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	50.0	100.0	100.0	2	
a-2. 自営業出身	72.8	81.8	100.0	80.0	54.6	63.7	54.6	54.6	81.9	11	
a-3. 労働者出身	66.7	60.0	86.7	53.3	53.3	46.7	13.3	33.3	73.3	15	
<b>B. 不安定経営・管理世帯</b>	71.4	57.2	82.1	70.3	66.7	55.5	33.3	26.9	70.3	28	
B-1. 不安定経営・管理階級	50.0	50.0	50.0	100.0	100.0	50.0	0.0	50.0	100.0	2	
B-2. 自営業層	60.0	20.0	60.0	60.0	60.0	60.0	20.0	20.0	80.0	5	
B-3. 安定的労働者階級	66.7	66.7	100.0	66.6	66.7	33.3	66.6	33.3	66.7	3	
B-4. 不安定労働者階級	100.0	100.0	100.0	80.0	80.0	80.0	60.0	40.0	80.0	6	
B-5. 無職層	66.7	50.0	83.3	66.7	58.4	50.0	25.0	18.2	58.3	12	
b-1. 経営・管理出身	50.0	25.0	100.0	50.0	50.0	25.0	25.0	0.0	75.0	4	
b-2. 自営業出身	70.6	70.6	82.3	68.8	62.5	56.3	43.8	33.3	56.3	17	
b-3. 労働者出身	85.7	42.9	71.5	85.7	85.7	71.4	14.3	28.6	100.0	7	
<b>C. 自営業世帯</b>	51.5	57.4	56.2	65.3	50.5	58.9	41.3	54.5	71.1	95	
C-1. 自営業層	52.4	56.4	41.5	60.0	42.5	53.8	35.0	41.0	61.5	42	
C-2. 安定的労働者階級	42.9	28.6	57.2	57.2	57.2	57.1	71.4	71.4	100.0	7	
C-3. 不安定労働者階級	64.7	58.8	76.4	77.8	64.7	70.6	47.1	68.8	76.4	17	
C-4. 無職層	44.8	64.5	64.5	66.7	51.7	59.4	39.3	60.7	74.0	29	
c-1. 経営・管理出身	28.6	42.9	85.7	71.4	71.5	71.4	42.9	57.1	100.0	7	
c-2. 自営業出身	49.2	61.5	50.0	62.1	48.5	60.6	39.7	56.4	67.2	65	
c-3. 労働者出身	65.2	50.0	65.2	72.7	50.0	50.0	45.4	47.6	72.7	23	
<b>D. 安定的労働者世帯</b>	70.5	65.2	73.6	65.5	65.8	61.4	42.6	54.7	82.3	156	
D-1. 安定的労働者階級	69.7	60.5	69.8	67.5	58.1	57.1	44.2	54.8	83.8	43	
D-2. 不安定労働者階級	70.2	66.0	68.5	66.1	66.1	61.8	42.8	55.6	78.2	57	
D-3. 無職層	71.4	67.8	81.4	63.5	71.4	64.3	41.1	53.7	85.5	56	
d-1. 経営・管理出身	66.7	83.3	100.0	83.4	50.0	50.0	33.3	33.4	66.7	6	
d-2. 自営業出身	65.1	60.3	65.6	56.0	63.5	52.5	42.8	49.2	80.3	63	
d-3. 労働者出身	74.7	67.4	77.5	71.1	68.6	68.6	43.0	60.0	84.9	87	
<b>E. 不安定労働者世帯</b>	64.0	65.0	76.7	69.0	68.3	63.3	40.7	48.3	69.5	61	
E-1. 不安定労働者階級	67.5	67.5	78.3	67.5	75.6	62.1	40.5	51.3	72.9	37	
E-2. 無職層	58.4	60.9	73.9	71.4	56.5	65.2	40.9	43.5	63.7	24	
e-1. 経営・管理出身	66.7	66.7	66.7	100.0	33.3	66.7	66.7	33.3	33.3	3	
e-2. 自営業出身	66.6	68.9	75.9	66.6	69.0	55.1	41.3	41.3	69.0	30	
e-3. 労働者出身	60.7	60.7	78.6	67.8	71.4	71.4	37.0	57.2	74.1	28	
<b>F. 無職世帯</b>	50.1	47.1	61.1	64.7	58.8	47.1	41.1	44.4	52.9	16	
f-1. 自営業出身	44.4	40.0	63.6	60.0	60.0	40.0	40.0	30.0	50.0	9	
f-2. 労働者出身	57.1	57.2	57.2	71.5	57.2	57.2	42.9	62.5	57.2	7	
<b>合 計</b>	64.1	62.3	71.2	66.3	61.5	59.7	40.5	50.5	75.1	384	
再掲 個人 階級	安定的経営・管理階級	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1	
	不安定経営・管理階級	50.0	50.0	50.0	100.0	100.0	50.0	0.0	50.0	100.0	2
	自営業層	55.1	54.4	45.8	61.7	46.8	54.3	34.0	39.1	65.2	49
	安定的労働者階級	66.7	54.4	70.2	64.9	57.9	53.6	45.7	53.6	84.2	57
	不安定労働者階級	69.4	67.5	75.8	68.4	68.9	64.5	42.6	55.4	76.1	124
	無職層	62.2	64.0	75.8	66.9	61.4	60.4	39.6	49.3	74.1	151
出 身	経営・管理出身	54.6	59.1	90.9	77.2	59.1	59.1	40.9	40.9	77.2	22
	自営業出身	60.0	63.1	65.1	62.2	58.4	55.9	42.2	48.4	70.7	195
	労働者出身	70.1	61.8	75.7	69.7	65.4	64.3	38.4	54.3	79.8	167

表5-22 学歴の扱いに対する不公平感  
(男女別学歴別) 単位：%

最終学歴	不公平感		N	
	男性	女性	男性	女性
義務教育	64.1	73.5	78	68
高校	70.9	66.7	165	186
専修学校	73.1	74.6	26	55
短大	65.0	74.5	20	51
大学・院	60.0	77.1	95	35
合計	66.7	70.7	384	396

注) 不公平感=公平でない+あまり公平でない

水準と学歴に対する不公平感は必ずしも一致していないからである。したがって、ここでは、同じ家族成員との比較で学歴の扱いに対する不公平感がさらに強化されているという考え方も検討する必要がある。実際、安定的労働者世帯の高等学歴達成者が28.4%に達していることをふまれば、こうした見方が必ずしも的外れではないと考えられる。それは、一つの世帯階級の中に学歴水準の異なる多様な個人階級が存在することによって、必然的に生み出される事態であるといえる。

第四に、出身階級で見た場合、経営・管理出身者の一貫した不公平感の強さも見逃すことができない。不公平感が最低の年齢や思想の扱いに関しても、66.7%という高い水準に達している。これは自営業出身者の不公平感の最高水準(国籍=68.0%)に匹敵するものである。しかも、年齢や思想の扱い以外の項目ではすべて8割を超え、最高水準の貧富や国籍の扱いに関する不公平感93.4%に達する。データが少なくなるので明確なことはいえないが、こうした傾向は、いずれの世帯階級の場合にもほぼ共通し、同じ世帯階級の中ではほぼいずれの項目に関する不公平感においてもつねに他の二つの出身階級より高い水準になっている。ただし、安定的経営・管理世帯の経営・管理出身者の場合、その傾向が比較的弱くなっている。この結果は、出身階級が「恵まれている」者の場合、自らの現実の立場がどうあれ、社会に対する不公平感が強いことを物語っている。しかし、すでに見たように、現状に対する満足度に関して経営・管理出身者が他の階級出身者と比べとく際だった特徴をもっていたわけではない。したがって、この点を考慮すると、ここで明らかになった経営・管理出身者の社会に対する不公平感の強さは、社会的現実の認識のあり方が他の出身階級と異なっていることを意味していると考えた方が妥当であろう。それは、経営・管理出身者の生活史の中で形成された一つの「ハビトゥス」といってもよく、そうした「ハビトゥス」をもちながら「恵まれた」階級的位置に到達できない場合、現状への満足感に大きな影響を与えるまでにいたらないものの、不公平感がより強く表面化すると考えることもできる。いずれにしても、この点については、より詳細な分析が必要なため、一つの見方として提示するにとどめざるをえない。

これに対し、女性の場合、いずれの階級においても、国籍の違いや学歴の扱いに関して不公平感が強く、地域差や思想の扱いに関して不公平感が弱い点、安定的経営・管理世帯・不安定経営・管理世帯に学歴の扱いに関する不公平感の高さが際だっている点などで男性と同様の傾向が見られる。だが、他の点では男性で見られた傾向は見いだせない。それは、女性の場合、階級間の相違にもかかわらず、男性と比べ、社会に対する不公平感が似通っていることを示唆していると考えられる。

## 第5節 政党支持の状況

以上のように、人々の日常生活に対する評価は必ずしも客観的な現実をストレートに反映したものではなかった。それでは、以上のような日常生活に対する評価をもつ人々の政治に対する意識はどうなっているのだろうか。

この点をとりあえず、政党支持のあり方から検討してみると(表5-23、表5-24)、なによりもまず、男女問わず個人階級、世帯階級、出身階級のいずれにおいても、階級の違いに関係なく、支持政党

なしがトップであることがわかる。とりわけ女性の場合、支持政党なし派の割合が高く、ほとんどの個人階級、世帯階級、出身階級で50%を超えている。政党不信の状況は男女、階級の別なく一貫していることが明確になる。

さらに、支持政党なしを除く、各政党に対する支持率を見ると、自民党支持層が男女ともほとんどの階級でもっとも高く、この点でも男女の別、階級の別なくほぼ共通した傾向が見いだせる。ただし、自民党の場合であっても、その支持率は多くの場合、2割から3割にとどまり、中には1割台の階級も見られる。それは、とくに女性に多く見られ、男性で自民党支持率が1割台の階級が経営・管理出身のみであるのに対し、女性では個人階級で安定的労働者階級、不安定労働者階級、世帯階級で安定的経営・管理世帯、安定的労働者世帯、出身階級で労働者出身が1割台の自民党支持率にとどまっている。すでに見たようにいずれの階級においても満足感をえられない共通の領域や独自の領域が少なからず存在し、各階級ごとに共通の不公平感や固有の不公平感が数多く見られたにもかかわらず、こうした状況が生み出されている。

したがって、この結果は、保守王国群馬であっても、自民党支持率がかなり低下し、それにかわって、現状に対する不満や不公平感があったとしても政党不信としての支持政党なし派が圧倒的多数派になっていることを示している。

ただし、その中であって、男性の個人階級としての自営業層、不安定経営・管理階級の自民党支持率の高さが目につく。両階級とも、自民党支持率が支持政党なし層を10%上回っており、この点で他の諸階級と異なる結果が現れている。その意味で、主に、この二つの階級によって現在の保守王国群馬の政治状況がかるうじて支えられていることが浮き彫りになる。

表5-23 支持政党(男性)

		自民党	新進党	社会党	さきがけ	共産党	その他	支持政党なし	N
A. 安定的経営・管理世帯		30.0	10.0	10.0	0.0	0.0	0.0	55.0	20
A-1. 安定的経営・管理階級		29.4	5.9	11.8	0.0	0.0	0.0	58.8	17
A-2. 自営業層		50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2
A-3. 安定的労働者階級		-	-	-	-	-	-	-	0
A-4. 不安定労働者階級		-	-	-	-	-	-	-	0
A-5. 無職層		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	1
a-1. 経営・管理出身		0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	3
a-2. 自営業出身		62.5	0.0	12.5	0.0	0.0	0.0	37.5	8
a-3. 労働者出身		11.1	11.1	11.1	0.0	0.0	0.0	66.7	9
B. 不安定経営・管理世帯		35.7	21.4	3.6	0.0	0.0	0.0	39.3	28
B-1. 不安定経営・管理階級		45.5	18.2	0.0	0.0	0.0	0.0	36.4	22
B-2. 自営業層		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	2
B-3. 安定的労働者階級		0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1
B-4. 不安定労働者階級		0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	2
B-5. 無職層		0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1
b-1. 経営・管理出身		33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	3
b-2. 自営業出身		33.3	20.0	6.7	0.0	0.0	0.0	40.0	15
b-3. 労働者出身		40.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	40.0	10
C. 自営業世帯		41.3	7.7	10.6	1.0	1.0	0.0	40.4	104
C-1. 自営業層		50.0	8.8	5.9	1.5	1.5	0.0	33.8	68
C-2. 安定的労働者階級		17.6	0.0	29.4	0.0	0.0	0.0	58.8	17
C-3. 不安定労働者階級		18.2	18.2	9.1	0.0	0.0	0.0	54.5	11
C-4. 無職層		50.0	0.0	12.5	0.0	0.0	0.0	37.5	8
c-1. 経営・管理出身		-	-	-	-	-	-	-	0
c-2. 自営業出身		40.7	6.2	12.3	1.2	0.0	0.0	40.7	81
c-3. 労働者出身		43.5	13.0	4.3	0.0	4.3	0.0	39.1	23
D. 安定的労働者世帯		24.7	5.8	18.2	0.0	1.3	0.6	49.4	154
D-1. 安定的労働者階級		22.0	5.9	17.8	0.0	1.7	0.8	51.7	118
D-2. 不安定労働者階級		13.3	6.7	13.3	0.0	0.0	0.0	66.7	15
D-3. 無職層		47.6	4.8	23.8	0.0	0.0	0.0	23.8	21
d-1. 経営・管理出身		11.1	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	77.8	9
d-2. 自営業出身		32.5	5.2	16.9	0.0	1.3	0.0	44.2	77
d-3. 労働者出身		17.6	5.9	22.1	0.0	1.5	1.5	51.5	68
E. 不安定労働者世帯		25.0	7.7	1.9	0.0	0.0	0.0	65.4	52
E-1. 不安定労働者階級		29.5	9.1	2.3	0.0	0.0	0.0	59.1	44
E-2. 無職層		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	8
e-1. 経営・管理出身		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	1
e-2. 自営業出身		24.1	13.8	3.4	0.0	0.0	0.0	58.6	29
e-3. 労働者出身		27.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	72.7	22
F. 無職世帯		28.6	0.0	4.8	0.0	0.0	4.8	61.9	21
f-1. 自営業出身		46.2	0.0	7.7	0.0	0.0	0.0	46.2	13
f-2. 労働者出身		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	87.5	8
合計		30.6	7.7	11.6	0.3	0.8	0.5	49.3	379
再掲	安定的経営・管理階級	29.4	5.9	11.8	0.0	0.0	0.0	58.8	17
	不安定経営・管理階級	45.5	18.2	0.0	0.0	0.0	0.0	36.4	22
	自営業層	48.6	9.7	5.6	1.4	1.4	0.0	34.7	72
	安定的労働者階級	21.3	5.1	19.9	0.0	1.5	0.7	52.2	136
	不安定労働者階級	23.6	11.1	5.6	0.0	0.0	0.0	59.7	72
個人階級	無職層	33.3	3.3	11.7	0.0	0.0	1.7	50.0	60
	経営・管理出身	12.5	18.8	0.0	0.0	0.0	0.0	68.8	16
	自営業出身	36.3	7.2	12.1	0.4	0.4	0.0	44.4	223
出身	労働者出身	23.6	7.1	12.1	0.0	1.4	1.4	55.0	140

表5-24 支持政党(女性)

		自民党	新進党	社会党	さきがけ	共産党	その他	支持政党なし	N
A. 安定的経営・管理世帯		10.7	7.1	7.1	0.0	0.0	0.0	75.0	28
A-1. 安定的経営・管理階級		0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1
A-2. 自営業層		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	2
A-3. 安定的労働者階級		0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	80.0	5
A-4. 不安定労働者階級		33.3	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	50.0	6
A-5. 無職層		7.1	0.0	7.1	0.0	0.0	0.0	85.7	14
a-1. 経営・管理出身		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	2
a-2. 自営業出身		9.1	9.1	18.2	0.0	0.0	0.0	63.6	11
a-3. 労働者出身		13.3	6.7	0.0	0.0	0.0	0.0	80.0	15
B. 不安定経営・管理世帯		31.0	3.4	10.3	0.0	0.0	0.0	55.2	29
B-1. 不安定経営・管理階級		0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	2
B-2. 自営業層		40.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	60.0	5
B-3. 安定的労働者階級		33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	3
B-4. 不安定労働者階級		16.7	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	66.7	6
B-5. 無職層		38.5	0.0	15.4	0.0	0.0	0.0	46.2	13
b-1. 経営・管理出身		40.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	60.0	5
b-2. 自営業出身		35.3	0.0	11.8	0.0	0.0	0.0	52.9	17
b-3. 労働者出身		14.3	14.3	14.3	0.0	0.0	0.0	57.1	7
C. 自営業世帯		31.7	11.5	7.7	0.0	0.0	1.0	49.0	104
C-1. 自営業層		27.3	11.4	9.1	0.0	0.0	0.0	52.3	44
C-2. 安定的労働者階級		28.6	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	57.1	7
C-3. 不安定労働者階級		11.1	16.7	5.6	0.0	0.0	0.0	66.7	18
C-4. 無職層		48.6	11.4	5.7	0.0	0.0	2.9	34.3	35
c-1. 経営・管理出身		42.9	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	42.9	7
c-2. 自営業出身		35.1	10.8	6.8	0.0	0.0	1.4	47.3	74
c-3. 労働者出身		17.4	17.4	8.7	0.0	0.0	0.0	56.5	23
D. 安定的労働者世帯		13.8	5.7	8.8	0.0	0.6	0.0	71.1	159
D-1. 安定的労働者階級		9.3	2.3	11.6	0.0	0.0	0.0	76.7	43
D-2. 不安定労働者階級		10.7	3.6	3.6	0.0	0.0	0.0	82.1	56
D-3. 無職層		20.0	10.0	11.7	0.0	1.7	0.0	56.7	60
d-1. 経営・管理出身		0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	83.3	6
d-2. 自営業出身		16.9	9.2	10.8	0.0	0.0	0.0	63.1	65
d-3. 労働者出身		12.5	2.3	8.0	0.0	1.1	0.0	76.1	88
E. 不安定労働者世帯		30.6	6.5	3.2	0.0	1.6	0.0	58.1	62
E-1. 不安定労働者階級		23.7	2.6	2.6	0.0	2.6	0.0	68.4	38
E-2. 無職層		41.7	12.5	4.2	0.0	0.0	0.0	41.7	24
e-1. 経営・管理出身		33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	3
e-2. 自営業出身		34.4	6.3	6.3	0.0	0.0	0.0	53.1	32
e-3. 労働者出身		25.9	7.4	0.0	0.0	3.7	0.0	63.0	27
F. 無職世帯		23.8	9.5	9.5	0.0	0.0	0.0	57.1	21
f-1. 自営業出身		25.0	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	58.3	12
f-2. 労働者出身		22.2	0.0	22.2	0.0	0.0	0.0	55.6	9
合 計		22.6	7.4	7.7	0.0	0.5	0.2	61.8	403
再掲 個人階級	安定的経営・管理階級	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1
	不安定経営・管理階級	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	2
	自営業層	27.5	9.8	7.8	0.0	0.0	0.0	54.9	51
	安定的労働者階級	12.1	3.4	10.3	0.0	0.0	0.0	74.1	58
	不安定労働者階級	16.1	4.8	4.8	0.0	0.8	0.0	73.4	124
	無職層	29.9	9.0	9.0	0.0	0.6	0.6	51.5	167
出身	経営・管理出身	26.1	4.3	4.3	0.0	0.0	0.0	65.2	23
	自営業出身	27.5	9.0	8.5	0.0	0.0	0.5	55.0	211
	労働者出身	16.0	5.9	7.1	0.0	1.2	0.0	69.8	169